

整理番号

領收書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 10,432 円
	支出年月日 平成30年10月2日
	使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 HP作成費 振込手数料含む	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領收書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

ご利用明細

ご来店いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。また裏面
のご案内もあわせてご覧下さい。

ご利用年月日		取扱金庫 店番 機番通番	
30-10-02		1635059-1016	
方一下発行金融機関 店番 口座番号			
*****-*****-*****			
口座(支)	口座(通)	口座(支)	口座(通)
001000000000	001	お取引金額	
		¥10,000*	
お取引内容		お取引後残高	
お振込		¥0	
手数料	¥432	ペナシ 硬貨	
時刻	15:14	おつり	¥568
三井住友銀行 三宮支店			
様		普通 様	
アサキ ミキオ様		TEL06-6475-2812	
10月03日扱い		ご利用ありがとうございました。	
大阪シティ信用金庫			

(02008)

請求書 H30年10月1日 No. [redacted]

〒655- [redacted]
事務所 神戸市灘区 [redacted]
基木英樹市会議員 様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率	消費税額等
				%	
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
9/29	1 市政報告	}	10000	10000	
	2 HP原稿作成				
	3				
	4				
	5 三井住友銀行	}			
	6 普通口座				
	7 三井住友				
	10				
	11				
	12				
合 計				10000	

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 1,918 円 支出年月日 平成30年10月2日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 市政報告会用お茶代	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

2018年10月02日（火）

領 収 証
様

¥ 1, 9 1 8 -

上記正に領収しました

 業務スーパー 西淀川店
 大阪府大阪市西淀川区姫里2-10-18
 TEL 06-6475-8700

 ※保管上のお願
 財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

0003-4590-7135

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 150 円 支出年月日 平成30年10月5日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 交通費（一時駐輪代） 中華国賓節での意見交換	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

領 収 書

金150円

車 種 自転車

発行日 H30.10.5

No. 9607-00016208

(株)駐輪サービス

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 700 円 支出年月日 平成30年10月10日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 交通費(一時駐車場代) 街頭市政報告	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

別紙のとおり

DC CARD ご利用代金明細書

2018年 9月23日 作

555- [REDACTED]

大阪市西淀川区 [REDACTED]

荒木 幹男 様

00601097 000006 0050644#0172595
01-502-021 0173220 555-00 001/002



平素はDCカードをご愛用いただきありがとうございます。
今回のご利用内容をご請求内容をご案内申し上げます。
カード代金支払口座へのご入金、お支払日の前営業日(金融機関)までにお願いたします。
お支払日当日にご入金いただいても、入金時間によってはお引落しできない金融機関もございます。お引落し時間や結果につきましては、直接金融機関にご確認ください。

会社名 三菱UFJニコス株式会社 福岡事務センター
〒住所 812-8607 福岡市博多区下川端町
9-3 津田ビル ★
登録番号 関東財務局長 (12) 第00115号
各種お問合せ カードによっては、直接提携会社へご連絡いただく場合があります。
明細書の内容 東京03-3780-4466 大阪06-6533-6633
(9:00~17:00 無休・年末年始は休み)
諸変更のお届け(※) 東京03-3770-1166 大阪06-6533-6633
(9:00~17:00 無休・年末年始は休み)
カードの機能・サービス 東京03-3770-1177 大阪06-6533-6633
その他 名古屋052-251-6811 福岡092-712-2561
札幌011-219-5561
(9:00~17:00 無休・年末年始は休み)
カードをお手元にご用意のうえ、カード名義ご本人様よりお問合せください。

お支払日 2018年10月10日
今回ご請求合計額 [REDACTED]

お支払日	2018-10-10
今回ご請求合計額	[REDACTED]
ご請求額	[REDACTED]
ご支払額	[REDACTED]
合計	[REDACTED]

会員番号	[REDACTED] MASTER CARD
カード名称	プロレミアムカード
お取引店	大阪シティ信用金庫 姫島支店

※会員番号16桁のうちの下
3桁は個人情報
のため「***」と表
します。

※今回ご請求合計額に「一
イナス」の表示があるも
カード代金支払口座へお
または別のご利用代金に
させていただきます。

ご利用可能枠

リボ払い	[REDACTED]
内割賦枠	[REDACTED]
内リボ払い	[REDACTED]
キャッシング	[REDACTED]
カードローン	[REDACTED]

リボ払い・カードローンのご案内

お支払方式	残高スライド	元利定額
毎月のお支払額	[REDACTED]	[REDACTED]
ボーナス加算月	* 月 / * 月	* 月 / * 月
ボーナス加算額	*** 円	*** 円

手数料情報(実質年率)

リボ払い	15.000
キャッシング	17.950
カードローン	12.000

【ローン名称 プロレミアム12】
※ショッピングご利用可能枠は、全体的にお支払方法のご利用可能枠
割賦枠は本カードの「リボ払い・分割払い・ボーナス払い・2回払い」
のご利用可能枠です。※上記ご利用可能枠には、お支払期日が到来
していないご利用分も含みますのでご注意ください。

※「毎月のお支払額」については、リボ払い・カードローンそれぞれのご利用残高に
より変動いたします。※リボ払いのご利用残高が、リボ払いのご利用可能枠を超えた
場合、その超過額は一括払いとなります。※分割払いの手数料情報については、4
ページの「分割払いのご案内」に記載しております。※本ご案内は、リボ払い・カード
ローンのご利用有無に関わらず表示しております。

※海外でご利用の場合、加盟店でのご利用日または
の処理日が記載されます。また、9桁以上の現地通貨
表示されず、通貨呼称・日本円換算額のみ表示して
ます。※外貨の円換算レートは、Visa Worldwideま
Mastercardが適用するレートを使用いたします。必ず
ご利用日のレートではございません。また、円換算レ
率事務処理などの費用として当社が定めた2.00%(税
を加算させていただきます。

ご利用明細

※ご利用番号の数字はご利用いただいたカードをあらわしています。1=本人会員 2=本人会員(リボ払い専用カード) 3=家族会員 4=家族会員(リボ払い専用カード)
また、TVはVisa、TMはMastercard®をあらわしています。

ご利用 年月日	ご利用者	ご利用内容	新規ご利用額 (円)	今回ご請求額 (円)	現地通貨額	通貨呼称	換算レート
8.08.29M	1	タイムズ本駅前第5	700	700	8700 JPY	JPY	100 JPY = 1 Yen

8

整理番号

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 2,162 円
	支出年月日 平成30年10月24日
	使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 電池代 マイク用	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合 (①又は②を記入)

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方 $2224 - 104 \times 62 = 2162$

領收書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

EDON
エディオン
照明・空調・電器・家具・食器・衣類・雑貨

エディオンのリファームは、
安心価格のバックリファームを
ご提案致しております。
お気軽に、係員まで
お声かけ下さい。

発行日 2018年10月24日(水) 12:56
店: 10527 みてじま店

電話 06-6478-6141

担当者: [REDACTED]
No. 10527-304-593567
取引種別: 持帰
POS: 304

電池
バナソニック
LR20EJV/6SW
4984824817029
2
¥2,224
合計金額
¥2,224
¥164)
(内消費税)

現金領収額	¥2,224
お預り	¥5,000
お釣り	¥2,776

今回ポイント
このポイントは
1-DRカード会
はエディオンカード・
62ポイント
に有効です。

利用可能ポイント

ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント
2019/03/31まで	2020/03/31まで	2021/03/31まで		

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 200 円 支出年月日 平成30年10月25日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 市政報告会持ち込み設備電源使用料	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄 ※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

別紙のとおり

区役所附設会館使用許可書

次のとおり、使用を許可します。使用にあたっては、注意事項をお守りください。

氏名(代表者名)	荒木幹男事務所 様
予約番号	4151800741
行事名称	市政報告会

使用内訳 (通常)

[illegible]

使 用 料 合 計 (円)	¥200
---------------	------

領收書

上記のとおり、使用料を領収しました。使用許可の取消を希望する場合は、所定の申請書を提出する必要があります。

指定管理者

- (注意事項) 1. 会館使用の際、係員に本書をお示しください。
2. 閉館は午後9時30分ですから、終了時間は厳守してください。
3. その他、管理上の必要による指示に従ってください。

出納員領収印

出納員之
領収印
30.10.75
指定管理者国際ライフ
パートナー㈱

西淀川区民会館

整理番号 5151800965

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 10,000 円 支出年月日 平成30年10月25日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 市政報告会講師料	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）。

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

領 収 証

荒木幹男議員事務所様

平成30年10月25日

★ 10,000

但 市政報告会 講師料

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

大阪市東住吉区

尾田 572 3

整理番号

領收書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける			支出額 ※政務活動費充当額を記入 4,832 円	
☐ 調査研究費 ☐ 資料作成費 ☐ 人件費 ☐ 要請・陳情活動費	☐ 研修費 ☐ 資料購入費 ☐ 事務費	☐ 会議費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 事務所費	支出年月日 平成30年10月25日	
			使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男	
支 出 内 容 HP作成費 振込手数料含む				

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

ご利用明細

ご来店いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。また裏面
のご案内もあわせてご覧下さい。

ご利用年月日		取扱金庫 店番 機番通番	
30-10-25		1635059-1029	
カード発行金融機関		店番 口座番号	
*****-*****-*****		*****	
加算(%)	手数料	手数料	お取引金額
0.01	0.00	0.00	¥4,400*
お取引内容		お取引後残高	
お振込		¥0	
手数料	¥432	手数料	¥5,168
時刻	11:51	時刻	11:51

みずほ銀行
十三支店
ストウ サナエ様
アラキミキオ様

普通

TEL06-6471-4021

納税申告書
東 京 市 納 税 署 認 承
紙 税 務 署 認 承
印 付 税 務 署 認 承

ご利用ありがとうございました。

大阪シティ信用金庫

(02008)

2018年10月20日

御 請 求 書

荒木幹男議員事務所 御中

オフィス can
須藤 早苗
〒561-0882
豊中市南桜塚3-15-10-302
TEL/FAX(06)6854-1992

下記の通り、御請求させていただきます。

御請求合計 4,400円

明 細	単価(円)	ページ数	計(円)
ホームページ作成費:各ページ			
荒木幹男市政報告会ページ(9月20日開催)	4,000	1.1	4,400
合 計		1.1	4,400

※プリントアウトの関係上、添付ページ印刷は60%縮小にて印刷しています。

振込先: みずほ銀行 十三支店 普通預金 No. XXXXXXXXXX

須藤 早苗(すとう さなえ)

以 上

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 5,100 円 支出年月日 平成30年 10月 1日 他 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 交通費（一時駐車代） 街頭市政報告	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

領収書貼付用紙

時間貸駐車場 姫島駅前コインパーキング ご利用ありがとうございました 《領収書》 [NO. 2] 18年10月01日07:25 -- 10月01日09:12 駐車料金 400円 合計 400円 お預り 500円 お釣 100円 NO.123540	T塚本駅前第5 発行 パーク24株式会社 大阪支店 《領収書》 [NO. 1] 18年10月03日07:54 -- 10月03日08:39 駐車料金 ¥400円 現金 ¥400円 釣銭 ¥600円 NO.118129	システムパーク御幣島 領 収 証 入庫日時 2018年10月05日 07時43分 出庫日時 2018年10月05日 09時07分 No.01-000224 券No.01-039383 駐車料金（一般） 100円 料金計 100円 投入現金 100円 釣銭額 0円
姫島駅	塚本駅	御幣島駅

領収書

NO.1 千船駅前朝日駐車場

駐車番号 14番
 入庫時間 10月10日 07:31
 出庫時間 10月10日 08:53
 請求金額 200円
 領収金額 200円
 領収日 18年10月10日

システムパーク御幣島

領収証

入庫日時 2018年10月10日 11時06分
 出庫日時 2018年10月10日 14時19分
 No.01-000386 券No.01-039540
 駐車料金(一般) 700円
 料金計 700円
 投入現金 1,000円
 釣銭額 300円



タイムズ24株式会社
 千船病院駐車場

0120-70-8924
 当日受診の外来患者様は
 駐車券を院内にお持ち下さい。
 駐車券の紛失にご注意下さい。

18-10-12 07:32

精算10-12 08:41
 駐車時間 1時間 9分
 駐車料金 400円
 割引 0円

令頁4又書
 前払 0円
 現金 400円
 釣銭 600円
 NO.128521

千船駅

御幣島駅

福駅

時間貸駐車場

姫島駅前コインパーキング
 ご利用ありがとうございました

《領収書》

[NO. 2]
 18年10月15日07:40 -- 10月15日09:04
 駐車料金 300円

合計 300円

お預り 550円
 お釣 250円
 NO.124453

D4 領収証

2018年 11月
 10月15日19:10満
 10月15日18:49入
 駐車料金 A...200円
 入金額200円
 釣0円
 現金領収額200円

T 塚本駅前第5

発行 パーク24株式会社
 大阪支店

《領収書》

[NO. 1]
 18年10月17日07:37 -- 10月17日08:33
 駐車料金 400円

現金 400円
 釣銭 600円
 NO.118428

姫島駅

千船駅

塚本駅

システムパーク御幣島

領収証

入庫日時 2018年10月19日 07時40分
 出庫日時 2018年10月19日 09時15分
 No.01-000247 券No.01-039799

駐車料金(一般) 200円

料金計 200円

投入現金 200円
 釣銭額 0円

システムパーク出来島

D1 領収証

2018年 11月
 10月19日12:32満
 10月19日11:25入
 駐車料金 A...200円
 入金額200円
 釣0円
 現金領収額200円

システムパーク出来島

D1 領収証

2018年 11月
 10月22日09:18満
 10月22日07:41入
 駐車料金 A...200円
 入金額200円
 釣0円
 現金領収額200円

御幣島駅

出来島駅

出来島駅

領収書

NO12 千船駅前朝日駐車場

駐車番号 14番
 入庫時間 10月24日 07:36
 出庫時間 10月24日 09:03
 請求金額 200円
 領収金額 200円
 領収日 18年10月24日



駐車券↑

タイムズ24株式会社
千船病院駐車場

0120-70-8924

当日受診の外来患者様は
駐車券を院内にお持ち下さい。
駐車券の紛失にご注意下さい。

18-10-26 07:26

精算10-26 08:38
 駐車時間 1時間12分
 駐車料金 400円
 割引 0円

領収書

前払 0円
 現金 400円
 釣銭 0円
 NO.132390

時間貸駐車場

姫島駅前コインパーキング
ご利用ありがとうございました

《領収書》

[NO. 1]

18年10月29日07:30 -- 10月29日09:09
駐車料金 300円

合計 300円

お預り 500円
 お釣 200円
 NO.125344

千船駅

福駅

姫島駅

T 塚本駅前第5

発行 パーク24株式会社
大阪支店

《領収書》

[NO. 2]

18年10月31日07:43 -- 10月31日09:12
駐車料金 ￥500円

現金 ￥500円
 釣銭 ￥500円
 NO.118808

塚本駅

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 2,021 円 支出年月日 平成30年11月6日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 市政報告会用お茶代	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

2018年11月06日（火）

領 収 証
様

¥ 2,021 -

上記正に領収しました

 業務スーパー 西淀川店
 大阪府大阪市西淀川区姫里2-10-18
 TEL 06-6475-8700

 ※保管上のお願
 財布等で保管置く場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

0003-5069-5860

整理番号

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 400 円 支出年月日 平成30年11月20日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 交通費（一時駐車代） 姫島地区市政報告	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を 使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を 使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

パーク24
タイムズ 姫島駅前第3
0120-70-8924
《領収書》
[NO. 2]
18年11月20日16:49 --11月20日17:53
駐車料金 ￥400円
現金 ￥400円
釣銭 ￥600円
NO.103074

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 950 円 支出年月日 平成30年11月20日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 市政報告会会場設備代	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を 使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を 使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄 ※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

別紙のとおり

区役所附設会館使用許可書

次のとおり、使用を許可します。使用にあたっては、注意事項をお守りください。

氏名(代表者名)	荒木幹男事務所 様
予約番号	4151800729
行事名称	荒木幹男事務所 市政報告会

使用内訳 (通常)

[illegible]

使 用 料 合 計 (円)	¥950
---------------	------

領 收 書

上記のとおり、使用料を領収しました。使用許可の取消を希望する場合は、所定の申請書を提出する必要があります。

指定管理者

- (注意事項) 1. 会館使用の際、係員に本書をお示しください。
2. 閉館は午後9時30分ですから、終了時間は厳守してください。
3. その他、管理上の必要による指示に従ってください。



西淀川区民会館

整理番号 5151801045

請 求 書 1130年 11月26日 No.

事務此
若木幹会議員様

7655-
神戶市西216区

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額

税率
13%
9%
6%
0%

消災祝願寺

%

月日		品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
1	4	市政報告会	1	10,000	¥10,000	
2						
3						
4						
5		三井住友銀行				
6		普通口座				
7		三宮支店				
8						
9						
10						
11						
12						
合 計					¥10,000	

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 5,200 円 支出年月日 平成30年11月5日他 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 交通費（一時駐車代） 街頭市政報告	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

領収書貼付用紙

01 多 岐 県 2019年 11月 4日 11:23:09:08 11:05:07:35 駐車料金 200円 1 台 300円 2 台 300円 現金支払 200円	領収書 NO.1 千船駅前朝日駐車場 駐車番号 14番 入庫時間 11月07日 07:36 出庫時間 11月07日 09:07 請求金額 200円 領収金額 200円 領収日 18年11月07日	 駐車券 タイムズ24株式会社 千船病院駐車場 0120-70-8924 当日受診の外来患者様は 駐車券を院内にお持ち下さい。 駐車券の紛失にご注意下さい。 18-11-09 07:41 精算11-09 08:44 駐車時間 1時間 3分 駐車料金 400円 割引 0円 前払 0円 現金 400円 釣銭 600円 NO.136082
出来島駅	千船駅	福駅

時間貸駐車場

姫島駅前コインパーキング
ご利用ありがとうございました

《領収書》

[NO. 2]
18年11月12日07:44 -- 11月12日09:12
駐車料金 300円

合計 300円

お預り 300円
お釣 0円

NO.126235

02 領収証

2018年 11月18日

11月13日19:31第

11月13日19:04入

駐車料金 A...200円

入金額 ...200円

釣 ...0円

現金領収額...200円

T 塚本駅前第5

発行 パーク24株式会社
大阪支店

《領収書》

[NO. 1]
18年11月14日07:47 -- 11月14日09:06
駐車料金 ￥500円現金 ￥500円
釣銭 ￥0円
NO.119123

姫島駅

千船駅

塚本駅

システムパーク御幣島

領収証

入庫日時 2018年11月16日 07時40分
出庫日時 2018年11月16日 09時20分
No.01-000127 券No.01-040671

駐車料金(一般) 200円

料金計 200円

投入現金 200円
釣銭額 0円

リソパーク出来島

01 領収証

2018年 11月19日

11月19日09:44第

11月19日07:33入

駐車料金 A...300円

入金額 ...300円

釣 ...0円

現金領収額...300円

領収書

NO.12 千船駅前朝日駐車場

駐車番号 14番
入庫時間 11月21日 07:38
出庫時間 11月21日 09:10
請求金額 200円
領収金額 200円
領収日 18年11月21日

御幣島駅

出来島駅

千船駅

パーク24

タイムズ 姫島駅前第3
0120-70-8924

《領収書》

[NO. 6]
18年11月22日14:48 -- 11月22日17:02
駐車料金 ￥600円現金 ￥600円
釣銭 ￥0円
NO.103128

T 塚本駅前第5

発行 パーク24株式会社
大阪支店

《領収書》

[NO. 1]
18年11月28日07:46 -- 11月28日09:23
駐車料金 ￥700円現金 ￥700円
釣銭 ￥0円
NO.119427

システムパーク御幣島

領収証

入庫日時 2018年11月30日 07時44分
出庫日時 2018年11月30日 09時28分
No.01-000003 券No.01-041092

駐車料金(一般) 200円

料金計 200円

投入現金 200円
釣銭額 0円

姫島駅

塚本駅

御幣島駅

DC CARD ご利用代金明細書

2018年10月24日 作成

555-

大阪市西淀川区

荒木 幹男 様

00400915 000004 0027458#0146544
01-502-011 0147075 555-00 001/002

会社名 三菱UFJニコス株式会社 福岡事務センター
〒住所 812-8607 福岡市博多区下川端町
9-3 津田ビル ★
登録番号 関東財務局長 (12) 第00115号
各種お問い合わせ カードによっては、直接提携会社へご連絡いただく場合があります。
明細書の内容 東京03-3780-4466 大阪06-6533-6635
(9:00~17:00 無休・年末年始は休み)
請求書のお届け(※) 東京03-3770-1166 大阪06-6533-6633
(9:00~17:00 無休・年末年始は休み)
カードの補綴サービス 東京03-3770-1177 大阪06-6533-6633
その他 名古屋052-251-6811 福岡092-712-2533
札幌011-219-5561
(9:00~17:00 無休・年末年始は休み)
カードをお手元にご用意のうえ、カード名義ご本人様よりお問合せください。

お支払日 2018年11月12日
今回ご請求合計額 円

お支払日	2018年11月12日
今回ご請求合計額	円
今回ご請求額	円
事前払込額	円
合計	円

会員番号	MASTER CARD
カード名称	リボ回シアンカード
お取引店	大塚インテリジェント
口座番号	

口座番号の下3桁は、個人情報保護のため「***」と表示します。

※今回ご請求合計額に「-」(マイナス)の表示があるものは、カード代金支払口座へお振込みまたは別のご利用代金に充てさせていただきます。

ご利用可能枠

ショッピング	円
(内割賦枠)	円
(内リボ払い)	円
キャッシング	円
ローン	円

リボ払い・カードローンのご案内

リボ払い	カードローン
お支払方式	残高スライド 元利定額
毎月のお支払額	
ボーナス加算月	*月/ *月 *月/ *月
ボーナス加算額	***円 ***円

手数料情報(実質年率)

リボ払い	15.000%
キャッシング	17.950%
カードローン	12.000%

ローン名称 プレミアム12
ショッピングご利用可能枠は、全体的にお支払方法のご利用可能枠。
※本カードの「リボ払い」「分割払い」「ボーナス払い」「2回払い」のご利用可能枠です。※上記ご利用可能枠には、お支払期日が到来していないご利用分も含みますのでご注意ください。

※「毎月のお支払額」については、リボ払い・カードローンそれぞれのご利用残高により変動いたします。※リボ払いのご利用残高が、リボ払いのご利用可能枠を超えた場合、その超過額は一括払いとなります。※分割払いの手数料情報については、4ページの「分割払いのご案内」に記載しております。※本ご案内は、リボ払い・カードローンのご利用有無に関わらず表示しております。

※海外でご利用の場合、加盟店でのご利用日または伝の処理日が記載されます。また、9桁以上の現地通貨額表示されず、通貨呼称・日本円換算額のみ表示しております。※外貨の円換算レートは、Visa WorldwideまたはMastercardが適用するレートを使用いたします。必ずしご利用日のレートではございません。また、円換算レート諸事務処理などの費用として当社が定めた2.00%(税別)を加算させていただきます。

ご利用明細 ※ご利用番号の数字はご利用いただいたカードをあらわしています。1=本人会員 2=本人会員(リボ払い専用カード) 3=家族会員 4=家族会員(リボ払い専用カード)
また、[V]はVisa、[M]はMastercard®をあらわしています。

ご利用日	ご利用時間	ご利用店名	ご利用金額	今回ご請求額	返済予定額
8.09.19M	1	タイムズ塚本駅前第5	600	600	
8.10.12M	1	リパーク 塚本駅前第2	600	600	
*** 合計 ***					

リボ・分割切替サービス

ショッピング「1回払い」「2回払い」のお支払方法を「リボ払い」「分割払い」に変更できます!

※「リボ払い」「分割払い」には、所定の手数料がかかります。※お持ちのカードやご利用状況によっては、変更いただけません。※4ページ目の「注意事項」をご確認のうえ、お申込みください。

お支払口座	お申込期限
ゆうちょ銀行	11月5日
その他金融機関	11月6日

お申込方法

- 三菱UFJニコスWEBサイト <http://cr.mufg.jp> TOPページからログイン→「お支払方法の変更」
- 「リボ切替デスク」東京 03-5489-2040 大阪 06-6532-8695
- 「分割切替デスク」東京 03-3476-1237 大阪 06-6532-8691

音声応答受付 9:00~20:00 無休/オペレーター受付 9:00~17:00 無休・年末年始は休み

整理番号

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける <table border="0"> <tr> <td>☐ 調査研究費</td> <td>☐ 研修費</td> <td>☐ 会議費</td> </tr> <tr> <td>☐ 資料作成費</td> <td>☐ 資料購入費</td> <td>☒ 広報・広聴費</td> </tr> <tr> <td>☐ 人件費</td> <td>☐ 事務費</td> <td>☐ 事務所費</td> </tr> <tr> <td colspan="3">☐ 要請・陳情活動費</td> </tr> </table>	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☒ 広報・広聴費	☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 事務所費	☐ 要請・陳情活動費			支出額 ※政務活動費充当額を記入 400 円 支出年月日 平成30年12月3日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費											
☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☒ 広報・広聴費											
☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 事務所費											
☐ 要請・陳情活動費													
支出内容 交通費（一時駐車代） 塚本駅街頭市政報告													

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

T 塚本駅前第5

発行 パーク24株式会社
大阪支店

《 領 収 書 》

[NO. 1]
18年12月03日12:12 --12月03日12:52
駐車料金 ￥400円

現金
釣銭

¥400円
¥0円
NO.119565

領収書等貼付用紙

費 目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 600 円 支出年月日 平成30年12月5日 使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男
支 出 内 容 交通費（一時駐車代） 出来島地区「ダイバーシティについて」市 政報告	

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を 使用する場合	按分の基礎とする金額 _____ 円 按分率 _____ %
② 按分率を 使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

2018年 12月 5日
 12月5日 14:17
 11:27入
 現金入金 A・・・600円
 入金額 ・・・1000円
 計 ・・・400円
 現金総額・・・600円

領収書等貼付用紙

費目 ※該当する費目に✓をつける ☐ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☒ 広報・広聴費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 事務所費 ☐ 要請・陳情活動費	支出額 ※政務活動費充当額を記入 151,200 円
支出内容 市政報告紙制作・印刷代	支出年月日 平成30年12月10日
	使用者 ※領収書で明白な場合は記入不要 荒木 幹男

※領収書記載金額の一部を政務活動費で計上する場合（①又は②を記入）

① 按分率を使用する場合	按分の基礎とする金額 604,800 円 按分率 25 %
② 按分率を使用しない場合	充当の考え方

領収書等添付欄

※領収書は、1枚のみ貼り付けること。

No. 20181100001343-001

領 収 証

請求月日
H30/11/30

〒 555-0033

(顧客番号

週刊大阪日日新聞社

大阪市西淀川区姫島5-1-1

荒木幹男議員事務所

様

本 社 〒531-0071 大阪市北区中津6-7-1

Tel.06-6454-1199

TEL 06-6471-5775

ご請求額内訳

08月分以前	09月分	10月分	11月分
0	0	0	604,800

当月ご請求額

604,800

領収月日 30年12月10日

但し制作印刷料

※金額を訂正したもの、社印及び係印のないものは、無効とします。

不許複製

入金内訳	現金①	7	6	0	4	8	0	0
	小切手	2						
	振込	3						
	手形	4						
	相殺	5						

下記の通り領収致しました。

領収額

7604800

値引額

取扱者





「それからの大阪市会議員、荒木くん」

荒木幹男 Araki Mikio

「それからの 大阪市会議員、 荒木くん」

荒木幹男

Araki
Mikio

教育・政策に明るいスポーツマン。

市民と“二人三脚”でなんでも話せる“おこちゃん”が原点です。

「それからの大阪市会議員、荒木くん」

大阪が輝いていた「大・大阪」時代を取り戻す。

我が会派は『関西州』やります！ 二重行政の解消！市民不在の“大阪都構想”はNO！

はじめに

「住みよい町・住んで良かったまち・西淀川区」の実現を

子育て支援や介護の充実

私たち自民党は安倍首相(総裁)のもと、アベノミクスの発動とともにデフレ脱却による日本経済の活性化に全力で取り組んでおります。その結果、すべての地域で雇用情勢が好転していますが、まだまだ市民、中小企業の皆さま、地方の皆さまには、確かな経済復興の実感はいくらだと思えます。

現在は地方活性化に取り組む「まちひと・しごと創生本部」が、総合戦略を策定し、地方に拠点を移した企業への優遇税制など各種施策に着手しています。そして大阪活性化政策「ナニワミックス」を推進し、リニア・関西新幹線・大阪万博誘致などの大型プロジェクトを軸に、関西・西日本に大阪中心の「大大阪圏」をつくり、その経済繁栄が、大阪の市民全体に行きわたる仕組みを作りたいと頑張ります。

「モノ作り企業」が集積するわがまち西淀川区は、近年は梅田へのアクセスの良さからマンション建設や住宅地としての整備も進み、人口もここ数年増加しています。大阪府北部地震、西日本豪雨、記録的な暴風の台風21号・24号と地元・大阪は自然の猛威に振り回されました。被災者の皆さまには心からお見舞い申し上げます。と同時に豪雨災害は他人事ではありません。大阪・西淀川区も淀川および神崎川の氾濫(はんらん)、東南海・南海地震および南海トラフ巨大地震による津波浸水が想定されています。いかに、災害に強いまちをつくるかは、私たち地方政治家にも課された役目です。

私は地元の政治家として、「住みよい町・住んで良かったまち・西淀川区」の実現を目指して市政の推進に尽力したいと新たな決意を抱いております。

今回の拙著は2014年6月に発行した「おい大阪市議員、荒木くん」の続刊です。私が市政レポーター役になって《荒木幹男市政報告会》という体裁で報告させていただきました。

荒木幹男

目次

はじめに 「住みよい町・住んで良かったまち・西淀川区の実現を」—— 001

序章 市政リポート—— 008

第1章 「ナニワノミタス」で大阪に活力を—— 018

時局講演会〈荒木幹男市政報告会〉

活力ある町づくりに懸ける

大阪再生、次なるスタート

大阪のものづくりのポテンシャルの復活を

「リア市民ネット・大阪」代表、春日直樹さん

第2章 「総合区」で大阪の活性化の議論を—— 032

経営マネジメント

特別区では西淀川区への予算配分は貧弱

民意が反映される「総合区の推進」を

都構想、僅差で否決

自民国会議員も恵しき都構想は、住民の手でストップを

住民投票、またやるの？税金で

西淀川区で都構想のシンポジウム

都構想 防災体制に問題あり

第3章 多文化共生、国際人として—— 048

女性が輝く社会を日本にも世界にも作る

子どもたちの未来の可能性を

「日本と中国の付き合い方」

台湾の「双十国慶節」祝賀会

「ベイトズビーチを絶対に認めない」

第4章 文化、地元コミュニティ—— 068

サマーフェスティバル開催

オータムフェスティバル開催 約1千人来場

西淀川区、大野せせらぎの里 ホタルの夕べ

第5章 西淀川ものづくり ————— 080

西淀川ものづくりまつり開催
大阪のものづくりのポテンシャルの復活を

第6章 医療と健康ライフ ————— 088

健康について思うこと
高齢社会をどのように迎えるか
PPKは夢か？
高齢者に理解を示し「共存できる社会」にしていくことが大切
地元の児童発達支援放課後等デイサービスを視察
相続を「争統」としないために
西淀川区老人クラブ連合会
ボランティア 魅力は居場所作り、手話活動紹介

第7章 平和と教育 ————— 104

平和国家の構築

「美しい日本の憲法をつくる大阪府民の会」推進委員、丸山美和子さん
世界の平和と繁栄に貢献する憲法改正の実現を
国民の命と安全を守る「緊急事態条項」を明記
誇るべき美しい日本国の歴史
教育講演会

第8章 防災・地震、そして災害ボランティア ————— 118

「防災」は地域のきずな力
災害支援のダッシュ隊大阪の中嶋代表が講演
発生確率が高い東南海・南海地震への対策
「東日本大震災支援の会」が子どもたちの進学を応援

第9章 地元・西淀川区のために ————— 130

自民党は「経済」と「雇用の安定」を
政権政党として大阪の都市基盤を整備

あとがき 政治家は“人間の真心”が大切 ————— 138

序 章 市政レポート



「住みよい町・住んで良かったまち・西淀川区の実現を」と語る荒木氏

都構想による効果額、ほとんどないことが明らかに

「きつぱりNO!」「やっぱりNO!」「ぜったいNO!」 WE SAY NO!

都構想(大阪市廃止分割・特別区設置)

大阪市廃止分割・特別区設置の都構想は、地下鉄の株式会社化や施設統合が進んだことで、都構想による効果額がほとんどないことが明らかになっています。

法定協議会では人口規模約70万人(堺：政令指定都市なみ)の4区案が通過しました。それが実行されると、市の内部組織である現行の24行政区を、4つの自治体に分割、行政区はなくなります。再編コストは約310～560億円かかります。

大阪市の廃止・特別区設置で自主財源、4分1に激減

それでは、大阪市が廃止され、特別区が設置されたら、自主財源はどうなるのでしょうか。

特別区の住民が支払う税金の多くは、調整財源として大阪府に吸い上げられますが、大阪府の財政状況は極めて悪いことから、特別区に戻ってくる保証はありません。特別区は、長期にわたり収支不足により赤字が発生するために、大阪市がこれまで貯めてきた財政調整基金を取り崩して、赤字を補填しなければなりません。

このため特別区になると、自主財源は市税の4分1に激減し、歳入額は2000億円減少します。区長は選挙で選んでも、4つの特別区間でし烈な予算争奪戦が予想されます。

市民サービスの低下が懸念

市税約98.2億円は大阪市外へ流用され、市民サービスの低下は避けられません。敬老バス・医療費助成、無料ごみ収集などは維持できる保証はありません。

都構想になれば、巨大な開発プロジェクト(なにわ筋線や淀川左岸線延伸部など)に必要な資金を、特別区の住民のみが、府民税以外に市税でも二重に負担しなければならなくなります。

公募人材の検証

さまざまな問題を生んだ公募制度

橋下徹前市長の肝いりで始めた局長、区長、校長の公募制度は、さまざまな問題を生みました。公募校長制度では、就任早々に退職した校長や、保護者に対しての不適切な行動で指導される校

長など、学校現場に混乱を生じさせました。そしてその被害者は何の責任もない児童・生徒でした。

公募区長は、経歴詐称やセクハラ、不適切な発言が繰り返されるなど、任期途中で退職や配置換え、懲戒処分が行われるなど、世間を騒がせ、地域に多大な混乱を生じさせてきた。

自民党市民クラブは外部人材を否定するものでないが、安定した質の高い市政運営を進めるためには、安易に外部に頼ることは好ましくないとの立場です。公募人材がもたらした弊害を反省し、局長や区長、校長は「公募することができる」と任意規定に法令を改め、市長の責任において、長期的な視野に立った行政のプロを育成していくことが、真に大阪市政の発展のためには必要です。

大阪メトロ発進

市民が100%株主の株式会社化

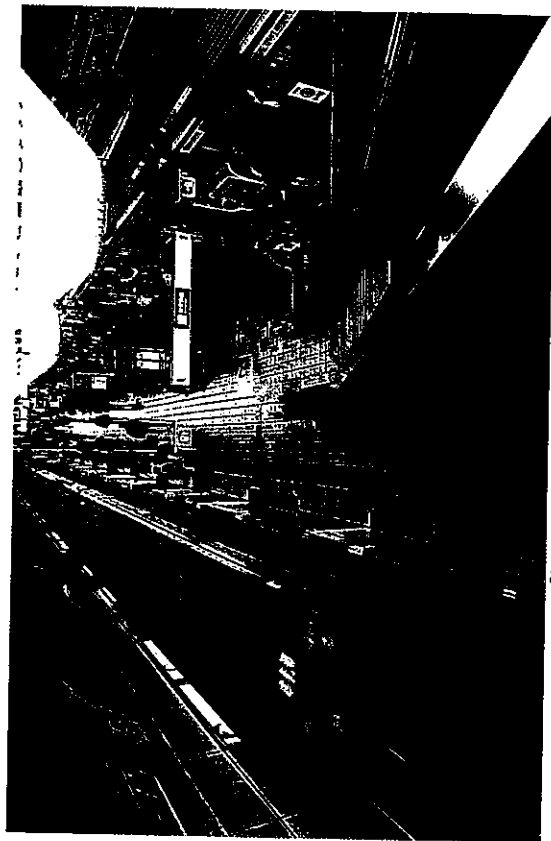
「公」の魂を失わず、運営に民間手法を最大限取り入れる株式会社化

2018年4月1日から大阪メトロ（大阪市高速電気軌道株式会社）がスタートしました。新ロゴマークは、東京をはじめ全世界で通用し、目で地下鉄とわかるデザイン性に富んだMです。

大阪メトロは市民が100%株主の株式会社です。「公」の魂を失わず、運営に民間手法を最大限取り入れる株式会社化は自民党が押し進めました。

市営バスは、大阪メトロと大阪市が出資する大阪シティバス㈱に事業譲渡で地下鉄と一体運営しています。既存の路線も10年間は必ず維持します。敬老バスも守られました。更

新時の「3千円は新会社が負担」し、市民の



「公」の魂を失わず、株式化した大阪メトロ

方々は乗車時の「50円の負担のみ」となっています。

博物館の地方独立法化

自民・市民クラブ、慎重な立場

大阪市は大阪歴史博物館、大阪市立美術館、東洋陶磁美術館、自然史博物館、大阪市立科学館の5つの博物館施設群を有し、2019年4月、新たに地方独立行政法人化へ進む予定です。予算会で地方独立法の定款が可決され、2018年秋の市会において法人設立の最終判断がされる予定です。

大阪市は、企画・立案と運営の一元化が図られ、中長期的な視点に立った事業展開が可能となり、学芸員などの専門人材を安定的に確保できるとしています。

これに対して、自民党・市民クラブは、歴史系や美術系、自然科学系など各館で特徴が異なり、画一的な運営が望ましくないことや、国宝や重要文化財を含む貴重な美術品や資料の所有権が大阪市から離れてしまうなどから、経営形態の移行については慎重な立場をとっています。

大阪新美術館、2021年開館予定 大阪の新たなランドマークに

大阪新美術館(仮称)は2021年に開館を目指しています。建物は5階建て、1、2階はガラス貼りのフロア。まるで黒い箱が宙に浮いているようにみえる独創的なデザインです。

所蔵品はモディリアーニや大阪出身の佐伯祐三の作品など世界的に評価の高い数々の名品を所蔵しています。欧米の近現代美術館にも引けをとらない、世界有数の美術館になると期待され、大阪の新たなランドマークとなるような取り組みが必要です。

統合案件は今…

「二重行政解消の名のもと結局は府が大阪市の財政(お金)目当てだった!!」ことが明らかに
「二重行政解消の名のもとに府市の施設の統合が進められていますが、名称は一本化されたものの、施設は2つ残り元のままだったり、新たな施設建て替え費用負担が倍増。結局は府民・市民への

医療サービスが低下するなど府が大阪市の財政をあてに府市の施設の統合を進めている現状が浮き上がっています。

特に市民の命を守る住吉市民病院で、一体何が起こっているのでしょうか。

これまで、大阪市南部の医療は、【大阪市と大阪府の病院が役割分担】して、地域医療を支えてきました。

ところが、都構想を掲げる大阪維新の会は【住吉市民病院を二重行政の象徴としてシール】を貼りました。地元住民などによる反対運動もむなしく、住吉市民病院の廃止方針と跡地の民間病院の誘致を維新は推し進めました。

一度にわたり、民間病院誘致の公募を行いました但結局、失敗に終わり、【2年間の医療空白】が決定的となりました。

そして、市は民間病院を強引に誘致しようとしませんが、【日影規制で民間病院は建築できない】ことが判明しましたが、市はこの事実を隠し、議会に虚偽説明を行っていたことが発覚しました。

救うべきは市民の命ですが、市はこの疑惑付きの民間病院誘致への救済措置として、さらに12億円税金を投入しようとしています。度重なるミスを埋めるために、【民間病院に税金を投じるこ

とは、異常な事態】といえます。

統合案件の具体的な現状を紹介しましう。

【工業系研究所】府立産業技術研究所（和泉市）／市立工業研究所（森之宮）→《大阪産業技術研究所》

名称は一本化されたものの、施設は2つ残り元のまま。

従来事業をそれぞれが展開し、統合効果は見えず。

【環境系研究所】府立公衆衛生研究所（東成区）／市立環境科学研究所（天王寺区）→《大阪健康安全基盤研究所》

莫大な費用が発生（約160億円）



「経済をつかりと安定させ福祉、教育の充実と大阪の市議として努めたい」とあいさつしました

・新たな施設建て替え費用負担が倍増

・耐震工事済みの旧環科研敷地は統合法人に上納

【病院】府立急性期総合医療センター(住吉区)→府立急性期総合医療センター／府市共同住吉母子医療センター

・当初の予算が倍に膨らむも府市折半の費用負担で新築し開院(住吉市民病院を現地建て替えた方が安価)

・市立住吉市民病院(住之江区)→住之江診療所

・医療機能継承という附帯決議は守られず、分娩できない、病床のない、受診可能回数の少ない外来のみ。極端な規模縮小。福祉的医療も切り捨てられた。市大病院として弘済院病院誘致する話も6年もの医療空白は免れず。

【大学】大阪府立大学(中百舌鳥羽曳野・りんくう)／大阪市立大学(杉本・あべの)→法人のみ統合(1法人2大学)

・都心部(森之宮ほか)に統一キャンパスを作る(現存の杉本キャンパス売却益などを充当)と市長答弁しましたが、関係各方面との調整は全くされていない。

第1章 “ナニワノミックス”で大阪に活力を

時局講演会《荒木幹男市政報告会》

2025年の超高齢化社会を見据えて市民の足元の生活を大事に

『文教』と『経済』のバランスが大切

自民党大阪第5選挙区支部「時局講演会」が、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）で開かれ冒頭、私は市政報告で「経済と教育が大切。経済と教育が元気ならば大阪・日本は元気。経済だけでも教育だけでもダメで『文教』と『経済』のバランスが大切」と持論を強調しました。この日は元外交官で自民党参院議員、松川るいさんも出席し、日本と米国・北朝鮮・韓国国際情勢を分かりやすく分析し報告しました。

府内GDPの2分の1は大阪市

私は「大阪市の財政も厳しいが、予算の30%は福祉予算に回しています。日本は2025年には人口の20%が『後期高齢者』になり、医療と介護の安心を図らなければなりません。そのための根拠が経済です。府内のGDP（総生産）は39兆円。大阪市のGDPは19、20兆円で府内のGDPの2分の1は大阪市からあがり、非常に大きな役割を果たしています。私たちが市議員は、2025年

の超高齢化社会を見据えて市民の足元の生活を大事にしなければなりません。そのためにも経済と教育が両輪となり、改善に取り組みたい」と述べました。

大阪・日本が、アジアの「けん引役」を

引き続いて元大阪府知事の太田房江参院議員が登壇し、「持続性・成長力がある産業の振興が大事。国は大阪のために働いている。大阪万博や、IR法案を成立させて大阪にカジノを含む統合型リゾート（IR）の誘致をして大阪が日本、アジアのけん引役を果たそう」と呼び掛けました。このあと、柳本卓治参院議員（参議院憲法審査会会長）の代理、柳本顕（あきら）元大阪市長、岩見星光府議（西淀



参院議員が見守る中、演説しました

川区選出)・今西和貴府議、市議らが大阪の府政・市政の報告とあいさつをしました。

参院議員松川さん「既存の世界ルールが通用しない政治状況」

このあと、タイトル「今そこにある危機と自衛隊」のDVDを鑑賞したあと、松川参院議員が「日本の外交」のテーマで講演。松川さんは外交官としての実体験を通して、「今、世界では東西の冷戦崩壊に匹敵する大きな変革が起きている」と前置きした上で、具体的に英国のEUからの離脱、中国による境界侵犯、アメリカのTPPからの離脱など具体例を示し、「力による政治・パワー・ポリティクス(主権国家同士が軍事・経済・政治的手段を用いて互いに牽制しあうことで自らの利益を保持しようとする国際関係の状態)で既存の世界ルールが通用しない政治状況となっている」との見解を示しました。

そして、アメリカと中国のパワーバランスの変化を指摘し、「2030年には中国が経済・軍事面でアメリカを追い抜く。中国の本心、意図がどこにあるのかを注意深く見る必要がある」と述べました。

アメリカと北朝鮮の関係については「両首脳が会ったことで、軍事的な衝突、軍事オプ・シヨンはなくなった」と述べ、日本人が拉致(らち)された問題にも言及し、「北朝鮮との関係は日本にとって朝鮮半島とはどういう位置づけなのか。中長期的な視点も必要で、拉致問題の解決は今しかない

が、日本はハードルをあげたらいけない」と着実に前進することが重要との見通しを示しました。

活力ある町づくりに懸ける

大阪都構想は毒饅頭(まんじゅう)、今こそNO!の意思表示を

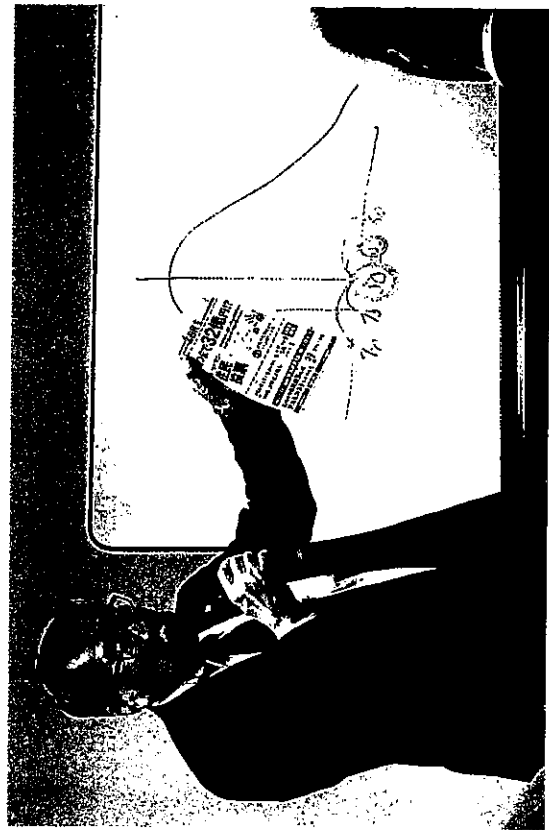
政令市・大阪市を強く!大阪経済も強く!西淀川区はひとつ!!

〈荒木幹男市政報告会〉が北区中之島5丁目のリーガロイヤルホテルで開かれ、多くの支援者が参加しました。私は「我々、大阪市民は、ナニワミクスで大阪を元気にしたい」と呼び掛けました。

このあと、私は「大阪都構想の実態は、大阪府構想。都構想と聞くと未来に可能性がありそうに連想するが事実とはそうでない。特別区をつくる都構想はいわば、毒饅頭(どくまんじゅう)。食べたら大変なことになる。究極の大阪市を解体する構想」と都構想の実態に言及しました。

そして、「大阪市になって今年で126年間。その間に大阪市は民間活力を生かし市税を投入してハード・ソフト両面で学校、保育所、幼稚園、住宅などいろんなものをつくってきました」と大阪市の施策を紹介した上で、「府立高校、市立高校にもそれぞれの学校としての役割分担がある。市営

住宅は生活困窮者。府営住宅は雇用促進のための住宅で役割分担があり、決して二重行政ではない。府と大阪市が話し合えば、都構想をつくらなくてもいい。大阪維新の橋下市長(当時)は耳障りのいいことばかり言っている。彼の発想は大阪市の財源を府に吸い上げるのが目的。大阪市民は大きな選択が迫られている。2015年5月17日の大阪市廃止分割を問う住民投票には皆さんに必ず参加していただいてNO-1の意思表示をしていただきたい。西淀川区はひとつ。大阪市を分割してはいけない。都構想がいう西淀川区が『湾岸区』になれば西淀川区民にとっては区役所も不便な場所になる」と都構想を批判し「今こそ、



「チラシ片手に『ナニワノミクスで大阪を活性化し雇用安定をさせたい』と決意を述べました」

安倍首相の提唱するアベノミクスを我々、大阪の自民党は『ナニワノミクス』として『大阪経済の活力』『雇用の安定』に発展させたい」と決意を力強く語らせていただきました。

大阪創生、次なるスタートへ

未来につながる改革として大阪市は『都市間連携』で府と市と隣接自治体をつなぐ存在であるべき。

大阪文経塾(荒木幹男塾長)の第5回勉強会が、西淀川区大和田2丁目のエルモ西淀川で講師に元大阪市議(元市議団幹事長)、柳本頭(あきら)氏を招いて開かれました。柳本氏は「今、必要なのは政策の実践。制度論でない」とアベノミクスとナニワノミクスで大阪再生を訴えました。私も「湾岸エリアは大阪・関西の生命線になる」との認識を示し、「柳本氏は清潔感があり、政策通、庶民の気持ちが分かる政治家。大阪、国の未来を託せる有能な若手政治家」と激励しました。

「荒木氏は尊敬する先輩政治家」と柳本氏

柳本氏はまず、私との関係について言及。「私は平成11年の補欠選挙で市議選に当選した。荒木

先生も同じ時に市議に当選して以来、市政の先輩議員として慕ってきた」と紹介。そして「荒木先生とともに大阪市、西淀川、西成のために大阪市政を進めていかなければならない」と大阪再生への意欲を表明しました。

そして柳本氏は「今年(2015年)5月17日に行われた都構想の賛否を問う住民投票は何だったのか?」と参加者らに問いかけ、「1万741票の差で都構想反対が上回った。もういつまでも都構想の制度論を議論するのではなく、今、大阪市に必要なのは政策の実践が必要」と述べました。

都構想を問う住民投票で敗れた橋下徹市長に対し、「記者会見でさわやか笑顔を浮か



「大阪市民が今求めているのは、大阪都構想という制度論の改革ではない」と語る柳本氏

べ、もう都構想をあきらめますと公言したが、6カ月たてはまたぞろ都構想を持ち出した」と政治家として自らが公言した約束を守らない橋下氏の姿勢を批判し「政策の中身を話し、まっとうな大阪をとり戻そう」とボルテージを上げました。

大阪には『第四次産業革命』のポテンシャル

そして柳本氏は「人口減少・超高齢化社会への対策はまったなし。東京圏に負けない地域経済を再生するため、ものづくり中小企業の支援やイノベーションの創出など地域に『しごと』を生み出し、市民の皆さんがここ大阪で安心して働けるようにしなければならない。そして、何よりも関西圏における都市インフラ整備、人モノ情報が大阪に集まる動脈が必要。医療・健康・環境・ロボットなど拠点を集約化することが大切で、梅キタのグランフロントには新産業のイノベーションの拠点としての新たな交流事業が生まれている。また、梅田・難波・天王寺の御堂筋の活性化も必要。湾岸エリアはひらー、海遊館だけでなく、エリア全体がテーマパーク。国際会議がどんどん開かれれば産業の振興、世界につながる。大阪には第四次産業革命を起こすポテンシャル(素地)がある」と、商都大阪の復活を訴えました。

大阪のものづくり ポテンシャルの復活 を

私はカジノを含む統合型リゾート（IR）誘致の是非については「自民はいろいろな考え方がある。今、大阪には海外からいろいろなカジノ運営会社が入っている。ただ、大阪の経済の発展にカジノ誘致しかないというのはおかしい。大阪にはものづくりのポテンシャルがある。大阪の復活のベースは経済」と強調しました。

そして「現在、安倍首相は『アベノミクス』として『お金の供給』『公共投資』を増やすなど企業が生まれ変わる成長戦略をとっています。この『アベノミクス』を生かして大阪版、ナニワノミクスで大阪経済の起爆剤にしたい」との展望を述べました。

「リニア市民ネット・大阪」代表、春日直樹さん

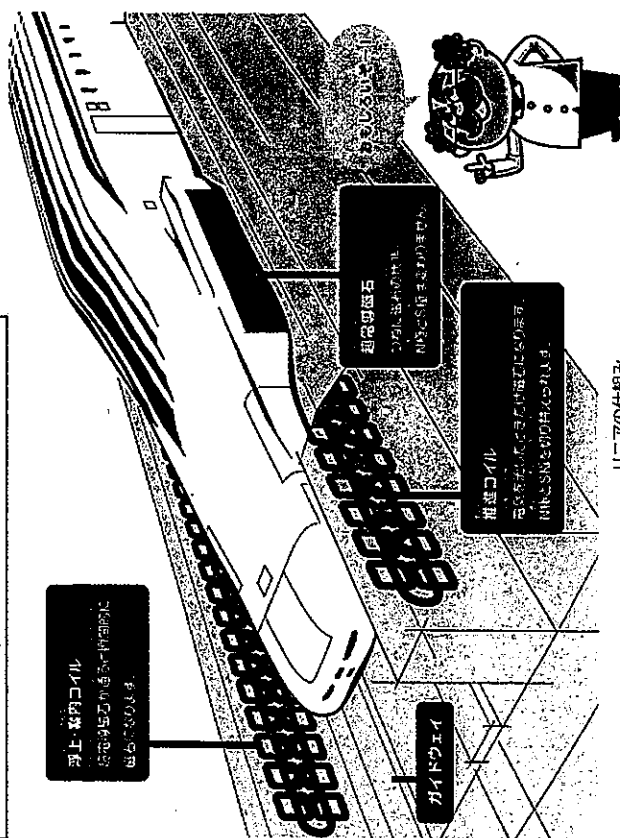
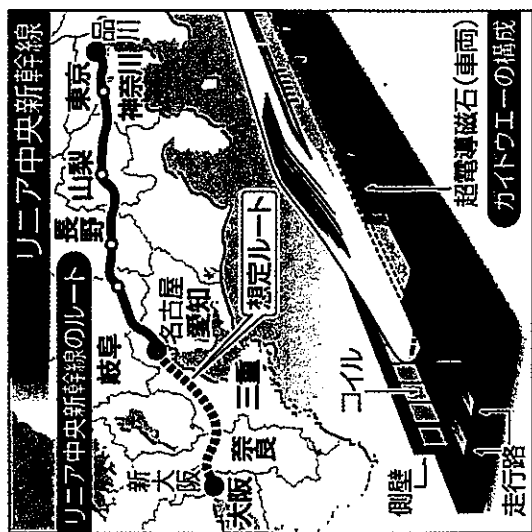
「リニア中央新幹線について」をテーマに講演

荒木市議「国民が主役でリニア新幹線の是非を議論することは大切」

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）でゲストに「リニア市民ネット・大阪」代表、春日直樹さん、藤井寺市を招いて開かれました。春日さんは2027年に東京（品川）―名古屋間を開通し、45年には大阪まで延伸予定の「リニア中央新幹線について」をテーマに講演し、「リニアは国家的な巨大大事業。失敗は許されない。今こそ、リニア賛成側の情報だけでなく本格的な工事が始まる前にリニア新幹線の是非を国民的な議論に」と呼び掛けました。

春日さんは元府立高等学校教諭（社会科地理）。2015年2月に「リニア市民ネット・大阪」を立ち上げ代表に就任しました。

リニア新幹線については、「南アルプス山中に25キロに及ぶトンネル掘削が行われるため地下水脈の破断や水質汚染など深刻な環境破壊につながる」と警鐘を鳴らした上で、具体的に「トンネル掘削で発生する5万700万立方メートルの残度の処分場所と方法の問題」▽「リニア新幹線は全国鉄道新幹線建設整備計画にある中央新幹線と別事業のJ-R東海の単独事業」▽「リニアモーターは在来の回転モーターではなく、超伝導磁石を使った高速運転。制御方法の判断ミスが重大事故になる」などの問題点を指摘しました。春日さんは「リニア中央新幹線は『夢の超特急』ではあり



ません。さまざまな視点からリニア中央新幹線問題を考えないといけない」と結びました。

私は「リニア中央新幹線が東京―名古屋そして大阪まで延伸した場合の試算をリニア中央新幹線全線同時開業推進協議会が行っています。国民が主役でリニア新幹線の是非を議論することは大切です」と話しました。

リニア新幹線 大阪延伸「奈良ルート」

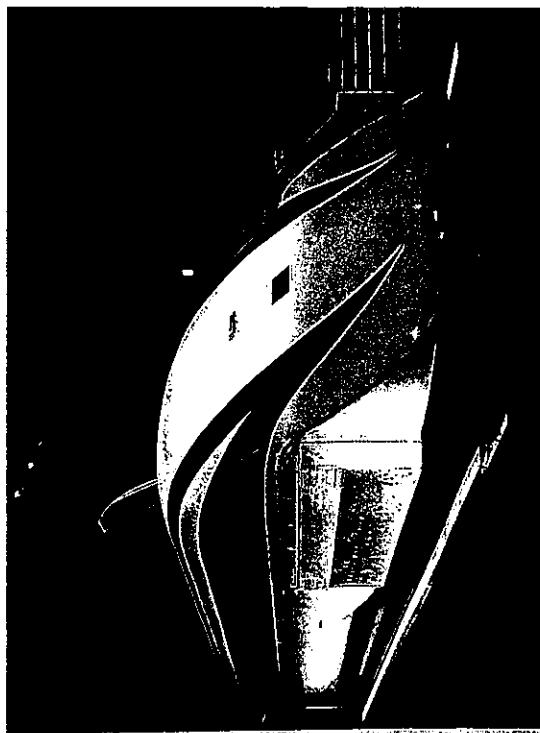
終着駅は「新大阪」 JR東海社長が表明 開業 最大8年前倒し

開業が最大8年前倒しされる見通しとなっているリニア中央新幹線の名古屋―大阪間のルートについて、JR東海の柘植(つげ)康英(こうえい)社長は記者会見で「奈良市付近」を通るルートで作業を進める考えを明らかにしました。ルートをめぐっては、京都の政財界から京都を経由するルートにするよう要望が出ています。一方、大阪での終着駅については、現行の新幹線との乗り継ぎを考慮して新大阪駅を想定していると表明しました。

リニア中央新幹線はJR東海が自己資金で2027年に品川―名古屋間を先行開業。大阪への延伸は、経営体力を回復させた後の2035年に着工し、2045年に完成させる計画でした。しかし、政府が財政投融资などの資金支援を行う方針を固め、事業は前倒しされる方向です。

第2章 「総合区」で大阪の活性化の議論を

大阪での終着駅について拓殖社長は、「岡山や広島など大阪以西への移動を考えると、できるだけ短い時間で接続することが重要」と指摘。ＪＲ西日本が運行する山陽新幹線などへ乗り継げる新大阪駅を想定しているといえます。終着駅をめぐるのは、関西の政財界からＪＲ大阪駅北側への新駅設置や、「関西国際空港へのアクセスを考慮すべきだ」などの意見が出ています。



リニア中央新幹線構想の試験車両

経営マネジメント

ゲスト講師にスーパーホテルの山本会長

荒木幹男大阪市会議員の市政報告会は、淀川区新北野1丁目のホテル プラザオーサカでゲスト講演者にローコストでハイクオリティなサービスを提供している宿泊特化型ホテル「スーパーホテル」会長、山本梁介氏を招いて開かれました。参加者らは現在の大阪市政の現状と山本会長から自律型感動人間を育成しているという経営マネジメントを学びました。

自分で考え行動できる『自律型感動人間』の育成

山本会長は「ここ20年間にリーマンショックや東日本大震災など数々の災難が起こったがお客様のリピーター率71%、年商300億円で毎年増収増益で経営している」と好調な企業運営の現状を紹介しました。そして同社の企業経営の柱として「拡大よりもエクセレント」「どこにもない商品とサービスの提供」「生き金を使おう」の3点を経営方針に掲げ、実践することで、「J・D・P・ホテル宿泊客満足度3年連続NO.1（1泊9千円未満部門）」を獲得しました。

山本会長は「人生にはピンチとチャンスが交互に来る。ピンチをチャンスにできる人は成功する。

それには感性と人間力を磨くことが大切。自分で考え行動できる『自律型感動人間』になると経験したことが5～10年すると利子になって戻ってくる」と『自律型感動人間』の育成の大切さを強調しました。

引き続いて山本会長は「IT活用によるローコストマネジメント」による経営の効率化、環境健康・安全な食物の価値を重視する「LOHAS(ロハス)」の追求などを実践しさらに「顧客視点から泊まりやすさと最適な価格帯を」提供することで、高いリピーター率と満足度を維持している」と述べました。

そして「人生の夢は人に与えられるものでなく、自分でつくるもの。私はホテル経営者として生産性の向上と顧客満足度の二兎(に)を追いたい」と締めくくりました。

会
友
会



スーパーホテルの山本会長

特別区では西淀川区への予算配分は貧弱

市政報告に立った私は、大阪維新の松井二郎府知事と吉村洋文大阪市長は「2年前に住民投票で否決された特別区構想をもう一度、やりたいと法定協議会を立ち上げた。前回の住民投票では32億円の費用がかかったが今回、再度住民投票を行った場合、32億円を上回る」と現況を紹介しました。

そして、「現在の行政区長は市長の任命だが、自民が目指す総合区長は市長と予算折衝ができ、区の人事権も総合区長にある。大きく好転し、活用して仕事もできる。さらに将来的には道州制、関西州の議論も行っていきたい」と地方自治のあり方の展望を述べました。

さらに大阪市の予算規模に言及し、「一般会計は1兆6千億円、特別会計を入れると2兆3千億円の規模。現在、大阪市民が支払っている大阪府民税は7700億円でそのうち1千500億円が還元されている。特別区になり、西淀川区など5区が湾岸区になれば、区民サービスは5区の税収のみで区民サービスは低下をまぬがれない。都構想が実現して大阪都になれば、お金を持つてこれないので、湾岸区民の国民健康保険料、介護保険料の支払額も多くなる可能性もある」と指摘しました。

そして私は「我々、自民党はしっかりと経済を安定させ、雇用を上げないといけない。継続が大切で自民には積み重ねがある。安定した生活環境をつくりあげていきたい。西淀川区を元気にしたい」と呼び掛けました。

民意が反映される「総合区の推進」を

「対立」から「協調」へ 大切なのは「しくみ」より「なかみ」です。

私は市政の推進には『選択と集中』が大切で、「大阪市を廃止する都構想ではなく、民意が反映される総合区を推進したい。大阪維新が進める都構想には法定協議会の設置が必要。2015年5月17日に実施された住民投票を再び行えば32億円の税金が投じられる。大阪市を存続するためには法定協議会の設置には「ノー」を」と総合区の推進を呼び掛けました。「総合区とは、都市内分権による住民自治の強化を図るために、政令指定都市内での区の役割を拡充しようとする考え方から、2014年の地方自治法の改正によって制度化されたものです。

都構想、僅差で否決

政令市・大阪市を強く！大阪経済も強く！西淀川区はひとつ！！

荒木幹雄市会議員の八市政報告会・行事報告Vは北区中之島5丁目のリーガロイヤルホテルで開かれ、多くの支援者が参加しました。私は大阪維新の会が推進する「都構想は毒饅頭（まんじゅう）。廃止される大阪市の市民の多くが不利益を被る。大阪市が消滅すると一度と大阪市に戻れません」と警鐘を鳴らし、「我々、大阪自民は、ナニワミクスで大阪を元気にしたい。都構想の賛否を問う住民投票にはNOーの意思表示をしよう」と呼び掛けました。

の4点を挙げ、

「現在の24区を合区にするのではなく、1区1区を総合区に格上げして区民のための区政を推進したい」と力強く決意を語りました。

- ③西淀川区のための予算を確保できる
- ④総合区長に区職員の人事権がある

- ②総合区長は罷免できる
- ①総合区長は市議会で選出

そして私は「総合区」のメリットとして具体的に

紹介しました。

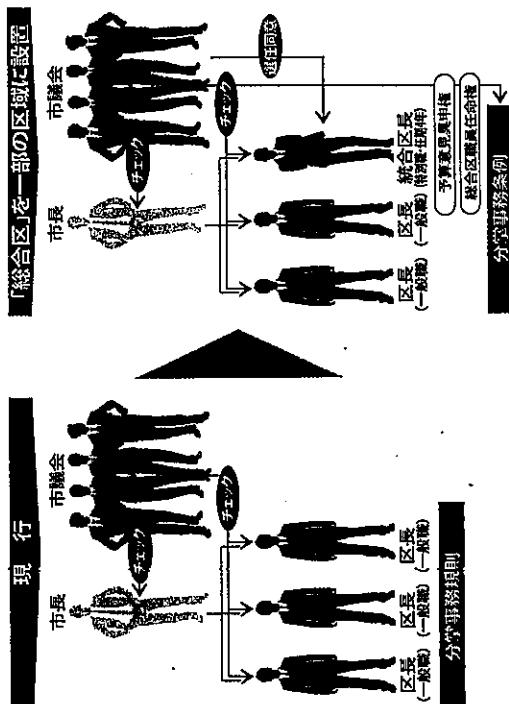
「のほか、条例によって市の事務を区に移管することが可能になります」と総合区を紹介しました。

特別職の総合区長（任期4年、副市長並み）を置くことができるようになります。こ

総合区制度では、現在の区

住民のためのまちづくり

■「総合区」の設置について



総合区と区、ここが違う！

- ◎総合区長は、区職員の任命権をもち、市長に対して予算提案ができる。
- ◎総合区の政策・企画の立案、まちづくり等の事務が執行できる。
- ◎市長権限に属する事務のうち、条例で定める事務を区長権限によって執行できる。

自民国会議員も悪しき都構想は、住民の手でストップを

市政報告会では来賓の自民府連会長で衆院議員、竹本直二氏が「都構想が認可されれば大阪市がなくなる。東京都の都は戦時下の上意下達のためにつくった制度。民主主義と関係ない。東京でも都制度はうまくいっていない。なぜ、大阪で都構想をする必要があるのか。大阪都が実現すれば大阪市の固定資産税はすべて府にいくってしまう。5つの特別区ではわずかの予算しか使えなくなる」、参議院議員の柳本卓治氏が「参院で役職がついたのも当時、大阪市会議員団の幹事長だった荒木先生のおかげ。大阪市は解体してはいけない。大阪府が大好きです。なぜ、5つの区に分割しなければならないのか。市会、府会で自民党が第一党になつてくたさい」、衆議院議員の中山泰秀氏が「明治23年に大阪市は日本で最初の市になった。市会、府会で一度、廃案にした都構想がよみがえり住民投票をするのは認められない」、自民市議の太田まさや氏は「荒木先生は私にとって父であり兄の存在。24区でひとつの大阪市。大阪府を分割する特別区の存在は認められない」と述べました。

住民投票、まだやるの？税金で

維新の府・市、またそろそろ大阪都構想なら「法定協議会」の設置議案を議会に

荒木市議、32億円!?の税金が投じられると批判

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルモ西淀川)で開かれました。私は大阪府の松井一郎知事と大阪市の吉村洋文市長が、同市を廃止して特別区に再編する大阪都構想について議論する「法定協議会」の設置議案を府市両議会に提出したことに言及し、「昨年の住民投票で、大阪市民がNO」と判断し廃案になった都構想を再び議案に提出した。再び住民投票に税金が投じられる」と批判しました。

都構想「熟議足る材料ない」 制度案で公明指摘

大阪府を廃止し、特別区を設置する「大阪都構想」の制度設計について議論する法定協議会の会合が、大阪府庁で行われました。府市両議会の委員が事務局の制度案を巡って質問し、公明党委員は「現状では熟議に足る材料がない」と指摘。松井一郎知事が代表を務める大阪維新の会は、今秋に住民投票の実施を目指しているが、議論を深めるために先送りが避けられない見通し

となっています」と状況説明しました。

維新は府市両議会でも過半数を持たないため、連携相手として公明党の協力を見込んでいます。

会合では公明委員が、各特別区に総合庁舎を整備した場合の費用や現行の住民サービス維持のための職員体制などを質問。「現実的な議論をするには現実的な数字を出してほしい」と要望しました。

都構想に反対する自民党委員は「法定協議は終わらせるべきだ」と主張し、共産党委員は「都構想は地方自治の破壊だ」と強調しました。

終了後、吉村洋文市長(維新政調会長)は「(公明の)意見はしっかり耳を傾けたい。議論を深める必要がある」とし、今秋の住民投票の実施は厳しいとの認識を示しました。松井知事は「熟議をする中で都構想への理解を深めたい」と語りました。

西淀川区で都構想のシンポジウム

特別区という名前にだまされないうで！ 議員招き「都」構想議論

「首長同士と議員が話し合えば行政改革は可能」と荒木市議

大阪維新の会(橋下徹代表＝当時)が提唱している大阪都構想の是非について考えるシンポジウム「西淀川区大阪都構想はどうなるか」(西淀川区地域振興会主催)は同区内の区民ホールで開かれ、自民党から私が出席、連合振興町会からは大垣純氏が司会で参加しました。

シンポジウムでは主催者のあいさつに続いて自民党は府連作成の「都」構想DVDを上映し、「大阪市を解体しなければ解消できない」「重行政はない」と反対を表明しました。

私は都構想について、「橋下氏は東には東京都がある。西にはないので大阪都をつくるというのが知事時代からの公約。大阪都にして金回りをよくする。大阪市は特別区に分割して住民の身近なことだけをしてほしいという論理。

最終的には税収、財政は大阪都が好きなように使うという発想。市の事業を民営化すれば行政改革もくつついてくると思っている」と指摘した上で、私は「大阪都の実現にはシステムの整備などで300億～600億円ものコストがかかる。毎年1千億円もの経費増になる可能性」と指摘しました。

都構想の経済効果は「粉飾決算」

私は「都構想は大阪市を5つの特別区に再編するが、今の行政区と全然違い、独立した自治体ができる。特別区には新たに役所、人事、財政、選管も必要で公選の首長をエグクする議員が必要。特別区になれば260人の区会議員が誕生する」と経費コストの具体例を示しました。

そして「大阪都構想が実現すれば二重行政が解消される」との大阪維新の指摘に対しては「全くの間違い」と指摘。「府と大阪市の二重行政との指摘は似て非なるもの。各区の体育館、プール、図書館はそれぞれに必要」と力説。「維新が言う二重行政の解消で4000億円の経済効果があるというのは、粉飾決算」と批判。維新の経済効果との提言の中には「地下鉄・市民バスの民営化、水道事業の統合など都構想と関係ない経済効果額が含まれている。大阪府市広域検討委員会で首長同士と議員が話し合えば行政改革は可能。制度を変えれば大阪が元気になる」と強調し、「雰囲気だけで都構想が進められている。大阪都の幻想を信じてはいけない」と都構想を批判しました。

都構想で、政令都市・大阪市の権限が消失 地元の声が届かない

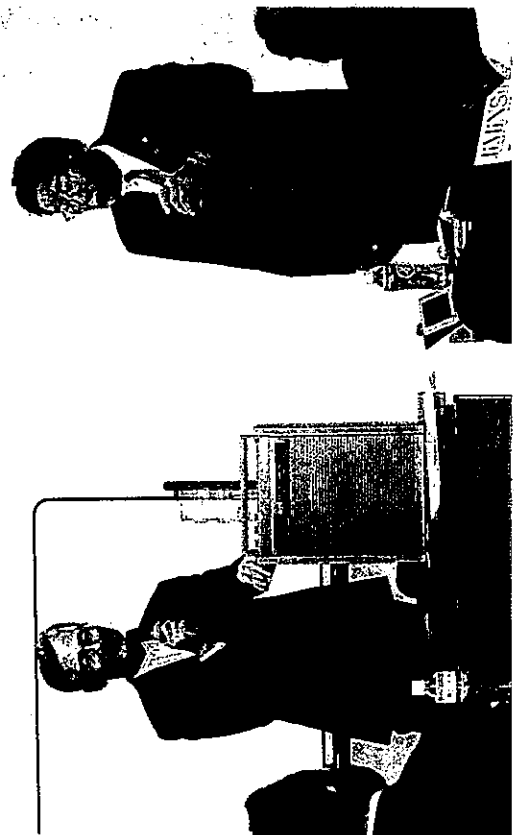
元大阪市長で現在、「公共政策ラボ」(PPL)代表、平松邦夫氏が、西淀川区大和田2丁目の市

立西淀川区民会館(エルモ西淀川)で講演を行い、市民にとっては「何よりも大阪市民の暮らしと命を守る政治が大切。橋下市長(当時)が提唱する大阪都構想では大阪市を解体し5つの特別区に分断されたら大阪市の財産のぶんどり合戦になる」と述べました。さらに平松氏は都構想が実現すれば、防災体制に問題があると言及しました。

都構想、防災体制に問題あり

西淀川区などの湾岸区、特別区設定で迅速な対応不可能に

平松氏は具体的に「南海トラフ巨大地震の



「市長在任中は荒木市長と共に西淀川区の特機児童解消にあたった」と紹介する平松氏(左)

府の被害想定によりますと、都構想の湾岸区は、ほとんどが津波浸水想定区域に入っており、勤務時間外や土曜日曜日は、職員は大津波警報が発表される中、参集が困難と考えられます。

B C P (業務継続計画) の業務資源である人員が全く確保できない状態になり、一番大切な災害時の初期対応ができない自治体が誕生することになります。

特別区は、災害対策基本法上、市町村と同じ権限を有し、独立した自治体として災害対応をしなければなりません。被害が甚大な場合には、他の自治体から応援を求めたり、被災住民を他の自治体へ広域避難させることがあり、応援要請や協議という手続きが必要となります。

一方で、政令市の行政区であれば、市長の権限でこのようなケースでも単独で判断を下せますが、特別区では、独立した自治体間の応援や協議が求められ、手続きが増えるという面があります」と

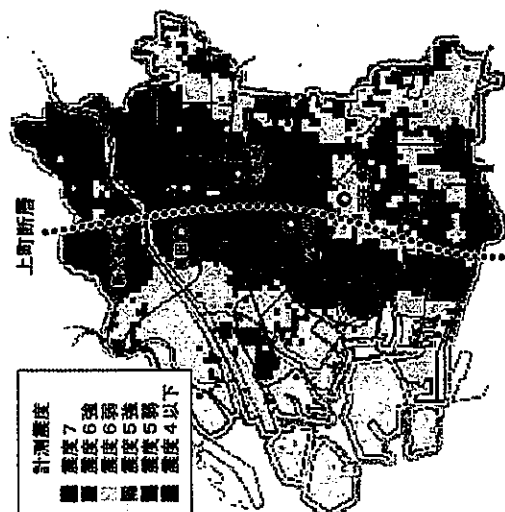
都構想による防火体制の問題点を指摘しました。

協定書、住民の命を守る観念が欠如

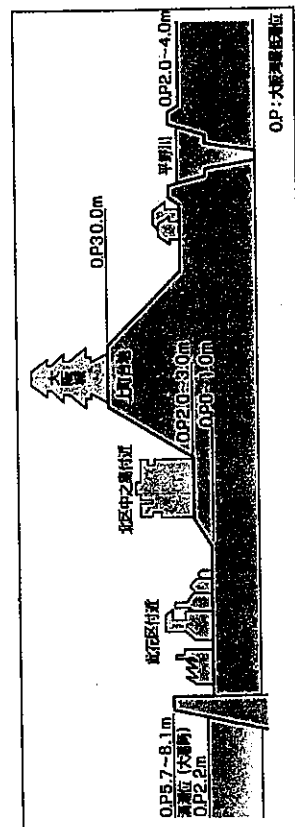
最後に平松氏は「都構想の特別区設定でこれまで市長の判断で決定できた事項に特別区間の調整手続きが増え、災害対応の迅速性が一部損なわれる可能性があります。特に他の特別区より津波被害が大きいと思われる湾岸区では、こうした点が深刻な問題となりかねません。

今回の協定書は住民の命を守るという観念が完全に欠如しています。また、この問題は職員体制だけでなく、市庁の位置や設備、B C P (業務継続計画) の面においても全く考慮

■ 上町断層帯地震の想定震度分布 (大阪市内)



「上町断層」という表現から、断層位置が上町防と
思いがちだが、実際の断層は松屋町防付近を走っている



第3章 多文化共生、国際人として

れば、職員数は増え、現在の大阪市よりはるかに財政効率の悪い自治体が誕生することになります」と都構想を批判しました。



被災の建物前で自民市議員の視察メンバー

“女性が輝く社会を日本にも世界にも作る”

ゲストに元・外務省女性参画推進室初代室長 松川るいさんが講演

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルモ西淀川)でゲストに元・外務省女性参画推進室初代室長で参院議員(大阪選挙区)、松川るいさんを招いて開かれました。講演に先立って私は「23年間、外交の世界で仕事をしてきた松川るいさんから、日本の今後の舵取り、女性も男性も働くことが楽しくなる社会づくりを学びましょう」と呼び掛けました。



「最後に決めるのは政治であり、政治がしっかりしていないといけない」と話す松川るいさん

松川さんは四天王寺中学・高校卒業後、東京大学法学部に進み、在学中に外務公務員一種合格。1993年に外務省に入省しました。そして1997年ジョージタウン大学で国際関係大学院修士号を取得しました。

最後に決めるのは「政治」

松川さんは、国際宇宙ステーション、みなみまぐろ国際裁判、ASEAN協力や日中韓協力、タイ、日フィリピンほか、タイ・フィリピンなどASEAN諸国とのEPA(経済連携協定)交渉に携わった経験などを披露。さらに「ジュネーヴの軍縮代表部核軍縮インテリジェンス部門で国際情勢の分析に取り組んできました。また、2011～2013年、日中韓政府がソウルに設立した日中韓三国協力事務局の初代次長に就任しました」と前置きした上で、「痛感したのは、23年間外交の世界で仕事をする中で責任をもて判断し、最後に決めるのは政治であり、政治がしっかりしていないといけない」と政治の重要性を強調しました。

子育て、人生が楽しくなる社会づくりに

また、松川さんは2014～2016年は、安倍政権が掲げる“女性が輝く社会を日本にも世界にも作る”ために新設された女性参画推進室の初代室長に就任。松川さんは室長として日本政府

主催の世界女性会議WAWI(World Assembly for Women)で日本の女性分野の取り組みを世界に発信し、国際的ネットワークを作るものとして高く評価されました。松川さんは「外務省在職中の経験を生かして、大阪を世界都市にプロデュースしたい。大阪は文化、歴史、技術など非常に高い技術を持っています。大阪という都市自体を独自のブランドとして、世界に発信したい」と力強く語りました。

より豊かで多様なイノベーションを創出できる国に

そして松川さんは日本の最大の課題として「少子化による人口減少」を挙げ、「子育て

真っ最中の母親として、女性も男性も働くことが楽しくなる、子育てが楽しくなる、人生が楽しくなる。また一人一人が自分の可能性を自由に追求しポテンシャルを発揮することができる、そんな社会をつくりたい。そうすれば、日本はより豊かで多様なイノベーション(技術革新)を創出できる国になります。日本は成熟した先進民主主義国として新しい一歩を踏み出す時にきています」と述べました。

子どもたちの未来の可能性を

荒木幹男市政報告会 講師に小野杏奈氏

NPO「法人多文化共生センター」大阪スタッフ

大阪での子育てに悩み苦しむ外国人ママたちを家庭訪問で救いたい。

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルモ西淀川)でNPO法人「多文化共生センター」大阪スタッフ、小野杏奈(おの あんな)さんを招いて開かれました。小野さんは、外国人ママたちは国籍、言語、文化、習慣の違いからたくさんの困難を抱えることが多



講演を終えて記念撮影におさまる荒木市議と松川いさん

く、「子どもが安心して勉強できることは親の生活にかかっている」とレポートされました。

小野さんは大学院で地域の日本語教育について学んでいます。2014年多文化共生センター同多文化共生センター大阪のスタッフとして勤務。現在は外国にルーツをもつ子どもたちの学習支援教室「きらきら」の教室運営コーディネーターを務めています。

同多文化共生センター大阪は主に大阪市内に住む外国人や外国にルーツを持つ子どもたちのサポートを行っている団体。現在は外国にルーツをもつ子どもたちのための学習支援教室を定期的に開催しています。

〈小野さんは以下の活動内容を報告しました〉

孤立から生まれる生活環境の悪化…

同多文化共生センター大阪は、大阪市西淀川区を対象地域として2年間外国人住民の調査を実施してきました。2年間で出会った外国にルーツを持つ子どもたちは106人。そのうち約97%の子どもは、家庭内に外国出身の保護者しかいません。また、そのうち約25%が母子家庭で、全員

外国出身のお母さんです。子どもたちの保護者も、子どものために何かしたい気持ちはあります。しかし、目の前には厳しい現実があります。子ども達の未来の可能性を広げるため、学習支援教室の取り組みを行っています。

最も効果的だったのは家庭訪問

3年間で出会った外国人家庭は63家庭213名。そのうち40%が母子家庭です。また、ある地域をみると、母子家庭率は80%以上に上り、10人のうち8人のお母さんが日本語もわからない中たった1人で子育てをしているという現状がわかりました。

相談会を設けたこともありましたが、ふたを開けると参加者は数名だけでした。悩みを抱えているひとは多いはずなのになぜ相談会に来ないのだろう、相談会に足を運ぶのが難しい理由は何だろう。私たちは外国人住民の家に話を聞きに行くことにしました。

実際に家に行くと、外国人住民の生活の環境がよくわかりました。ワンルームのアパートに家族5人で暮らしている。家の中には日本語が全くなくスペイン語など他の言語のみ。日本にいるとは思えない異文化な環境の中、外国人住民は生活していました。

相談会に来ない理由を聞くと「通訳を準備してくれていても、その場限りの相談は困る」「日々

困ることに出合っている」「すぐに相談できる場所や人がほしい」などの声が数多くありました。しかし、最も多い回答は「信頼している人に相談したい」というものでした。公共の情報が少しずつ多言語化されていますが、当事者の手元にそうした情報が届いていることはまだまだ多くありません。なにより、彼らが本当に求めているのは身近に相談を聞いてくれ、寄り添ってくれる人や機関であることがわかったのです。

どんな理由であつても、子どもたちに悲しい思いをさせたくはない。

私たちは、日本語の『読む・書く・聞き取る・話す』ことが難しくひとりではなかなか解決できない悩みごとをもつママたちのご家庭に訪問し、寄り添い、話を聞くことで、ママたちが日本での生活・子育てをスムーズに送れるようサポートしたいと思っています。また必要であれば、行政、学校、各種機関等につながる問題を解決できるようにサポートします。

私たちが出会ってきた外国人住民のほとんどが、日本で暮らし続ける予定だと話しています。日本で暮らす外国人住民は、当事者間で悩みを共有し、解決するにはどうすればいいかを考えています。それは日本語が不自由な中、限られた情報から選択するしかできないということです。しかしそこに私たちが関わるることによって、選択肢の幅を広げたり、各機関へ繋げることが可能になります。

ママたちが日本社会と繋がることで子どもの将来も広がる

外国人ママに寄り添い、抱える問題の解決の糸口をいっしょに探すこと。それは今まで日本社会と隔てて生活していた彼女たちと日本社会へと繋ぐということでもあります。日本語を読む・書く・聞き取る・話すことがむずかしいママたちは日本人と比べ、圧倒的に情報量が少ないです。そして、その子どもたちにもやはり情報が届きません。ママたちが日本社会と繋がることで子どもの将来も広がっていきます。



「子どもが安心して勉強できることは親の生活にかかっている」とレポートする小野さん

「日本と中国の付き合い方」

胡氏、未来に向けた日中関係構築の必要性を 市民同士の交流の大切さを強調

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）で甲南大学総合研究所（神戸市東灘区）所長・当時11の胡金定（こきんてい）教授を招き、「日本と中国の付き合い方」をテーマに講演、日本の側から母国の中国を見つめてきた胡氏は日中交流の歴史をたどり、未来に向けた関係構築の必要性を説いた講演に参加者らは真剣に聞き入っていました。

胡氏は1956年、中国福建省廈門（アモイ）市生まれ。1985年に来日。大阪外国語大、神戸大で学んだ。甲南大には1996年に着任し、1999年から教授を務め、日中の比較文化・文学、異文化マネジメント、中国ビジネス、中国語教授法を研究、講義を行っています。

ステレオタイプからの完全脱却を

胡氏は「グローバル化の時代、大学も地域連携が重要」と強調し、甲南大学は「現在、堺市、和歌山、徳島で湾岸ネットワークを構築している」と、学問の象牙に閉じこもるのではなく、大学が二つの接着剤となって積極的に地域連携に尽力している現況を紹介しました。

胡氏は「中国は56の他民族国家から形成されている」と紹介し、「私は来日、33年目になるが、日本人の中国のイメージは良くない。逆に中国人の日本人のイメージは真面目だが、排他的、本心を言わず中国人を低くみている。安倍首相は第一次政権では中国包囲網を築き、中国人からは日本人はすぐ変わる。信頼できないと見られている」と両国の偽らないイメージを披歴しました。そして中国の中華思想に言及し、「中国には孔子、老子の思想はあるが中華思想は元々ない。日本人がつくったもの」と否定し、「年間、280万人の中国人が来日し、大阪にも多くの中国人が訪れている。現代の中国人は日本人と接触し、これまでの負の日本へのイメージを払拭し、リネーアルしている。逆に日本からの中国への観光客は激減している。中国へのイメージのステレオタイプからの完全脱却が必要」と呼び掛けました。

先人の「和魂洋才」の思想を

そして胡氏は戦後の保守政権下での日中国交正常化までの歴史的経緯、日中の架け橋となった東洋製罐の社長で政治家、高橋達之助の人物に言及し、「周恩来首相は高橋をこのような人物は一度と現れない」と高く評価しました。次いで中国経済について言及し、「日中貿易は日本では22%占め、アメリカの16%を超えた。中国の外貨準備高は世界で、アメリカ国債の30〜40%は中国が購

入している。中国は国家社会主義で中国の企業の70%は国営企業。社長は習近平国家主席。中国の新幹線の総距離は3万キロ。北京から上海まで乗車したが、新幹線の騒音は小さく、乗り心地も快適だった。スーパーコンピュータ、GPS機能も世界一の水準となっている。日本のマスコミは中国を誉めたら売れないので誉めない。事実は事実として認めなければならない」との見解を示しました。

そして「日本には、日本的技や『徳』の思想ともいべき優れた経営手法や哲学がある。今こそ、『魂・洋才』という日本の先人の知恵を生かしてほしい。日本と中国は対等の意識を養成し、難しい問題は理屈で詰めない。それ

が中国の伝統的な知恵」と述べました。

胡氏、日本人の心の琴線にふれる秘史も披露

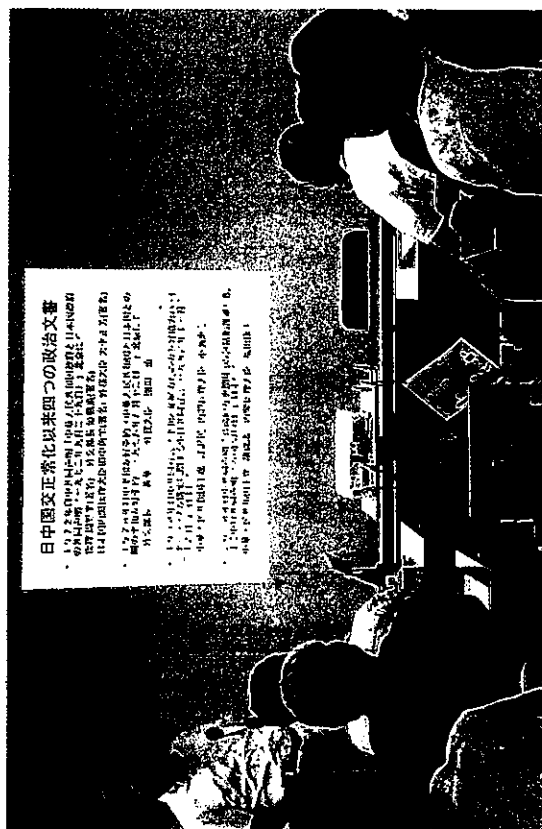
胡氏は文化大革命後、中国で初めて公開された日本映画「君よ憤怒の河を渉れ」に主演した俳優、高倉健さんの中国での存在感や、日本人の心の琴線にふれる赤穂浪士(赤穂藩の旧藩士)47人、いわゆる「赤穂四十七士」の二人に、中国人の血統を引く人物として武林唯七(ただしち)がいたことなども紹介しました。

友情の交流深める

胡氏と私との交流対談で胡氏は「赤穂四十七士」の武林唯七の秘話や現代の日中関係の政治的な課題にも言及し、「日中両国は好む



日中友情の証しに握手を結ぶ胡教授(右)と私



「日本と中国は対等の意識を養成し、難しい問題は理屈で詰めない」と提言する胡教授

と好まざるに関わらず、衣帯水の隣国同士。中国には『愛屋及烏(あいおくきゅうう)』という諺がある。国ではなく人として交流することによって愛が広がり、ひいては強固な日中友好関係を再構築できると信じている」と将来の日中友好の言及に対して私は「これからも日中友好に寄与していきたい」と決意を披歴させていただきました。

台湾の「双十国慶節」祝賀会

今後も一層の台日の友好促進を

10月10日の台湾(中華民国)の建国を祝う「双十国慶節」の祝賀会(台北駐大阪経済文化弁事所主催)は、北区大淀中一丁目のウエスティンホテル大阪で開かれ、台日の関係者ら約1千人が参加して今後も一層の台日の友好促進を図ることが確認されました。

蔡明耀同弁事所所長「当時」は「台日間の往来者数は500万人で両国の交流はますます密接になっている。文化・経済交流をはじめ学生同士の修学旅行、地方議員、地方都市間での交流も進んでいます。台湾の経済成長率も堅調で今後も両国関係は自由民主と資本主義を大切に共に

発展するウイン・ウインの関係で経済協力を
行い、今後一層の台日の友好の促進のためにご
支援ください」と述べました。

このあと衆院議員をはじめ中村時広愛媛
県知事、浜田恵造香川県知事、大江康弘亜東
親善協会会長らが祝辞を述べたあと祝宴に
移り、台湾の料理や酒に舌鼓を打ちながら台
日交流を深めました。

参加した私は「日台は経済貿易関係の上で、
東南アジアなどの第三国と連携して産業協力
と市場開拓を進めることがお互いの経済と産
業の発展に大いに寄与する」と話しました。



建国を祝う104回目の「双十国慶節」の祝賀会に出席しました

「ヘイトスピーチを絶対に認めない」

朝鮮を学ぶ国民の交流を通して日朝の正常化を推進

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）で在日朝鮮人総連合会大阪府本部国際・統一部長、姜賢（カン・ヒョын）さんを招いて演題「在日朝鮮人問題を考える会／民族教育を中心に」で開かれ、参加者らは民族教育の現状と展望を学びました。

在日朝鮮人問題について私は「私たちはヘイトスピーチを絶対に認めない。日朝は対立すべきでない。西淀川区内の姫島神社には朝鮮半島との由来がある。歴史的には朝鮮通信使の来日は地域との交流があり、日本人にとって文化交流の一大イベントだった。朝鮮を学ぶ国民の交流を通して日朝の正常化を推進したい。この交流が拉致事件の解決につながる」との感想を述べました。

「通名使用の強制（創氏改名）」など朝鮮民族としてのアイデンティティを圧殺

姜さんは「私は朝鮮大学を卒業してから在日朝鮮人総連合会大阪府本部で32年間専従として働き、うち26年間に朝鮮学校の教師を務めました」と自己紹介。現在、日本国内には「235万人の在日朝鮮人が住んでいるが南の出身者が多い。日本では太平洋戦争の終戦というが、朝鮮半島で

は日本の植民地支配下からの解放と呼ばれている。朝鮮が解放されたあとに在日朝鮮人連盟の結成が生まれた」と述べました。

そして姜さんは日本の植民地化では朝鮮半島で「皇国臣民化政策」が推し進められ「通名使用の強制（創氏改名）」「朝鮮語の使用禁止」などの政策が進められ、朝鮮民族としてのアイデンティティが圧殺されたと説明しました。

日本からの解放後は民族教育

解放後の1945年9月には全国各地に「国語講習所」（約500カ所）設立し、同年10月には在日朝鮮人連合（朝連）を結成し、民族教育を推進することになりました。

さらに1946年9月に6年制の正規学校へと発展、同10月東京朝鮮中学校創立（中等教育の実施）。そして、姜さんは「1956年4月に私の出身校である朝鮮学校が創立され、幼稚園から大学までの一貫した教育体系が確立された。現在は27都道府県に66校を開校している」と述べました。

そして解放後、日本政府が最も恐れたのは国内での在日の朝鮮民族教育で、姜さんは「弾圧に対して朝鮮人連盟は阪神教育闘争として戦った。その後、さまざまな闘争と事件が起こったが1952年4月のサンフランシスコ講話条約（対日平和条約）の発効によって日本が主権を回復すると、

在日朝鮮人は日本国籍を失い外国人になったと宣言された」と歴史的な経過を説明しました。

再スタートは総連の結成、民族教育の再生

1955年5月、在日朝鮮人総連合会(総連)が結成され、民族教育の再生に主力を注ぎ、1960年4月には生徒数が4万6千人に達することになる。そして1975年に全ての朝鮮人学校が各種学校として認可され、1994年2月、J Rが朝鮮学校生徒の通学定期券割引率を1条校なみにすることが決定されました。

そして2002年9月には日朝首脳会談。

ピョンヤン宣言を行つたが、「安倍政権の法の厳格適用」、薬事法違反による捜査などで姜さんは「日朝関係は最悪の状況」との認識を示しました。その後も在特会による京都朝鮮学園襲撃事件、朝鮮高校の無償化適用除外、朝鮮学園への補助金停止問題などが起こりました。

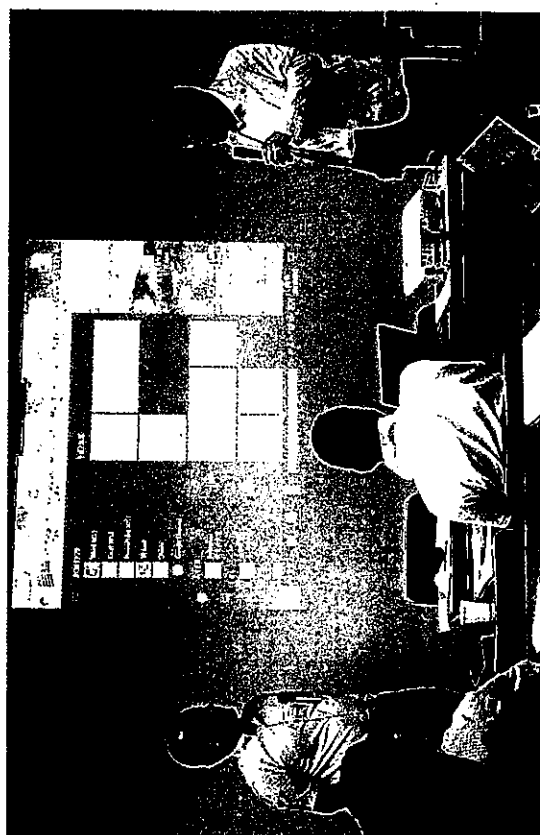
高校授業料、無償化法案

2010年1月、高校無償化法案が閣議決定され朝鮮学校を含めた外国人学校や専修学校などが対象とされ同年4月に施行されました。

ところが、同年2月に当時の中井拉致問題担当相が「朝鮮学校を無償化対象から外す」



講演する姜賢(カン・ヒョソン)さん



姜賢さん(右)と私

ように当時の川端文科相に要請。2013年2月、文科大臣(下村博文衆議院議員)は省令を改定し、全国の朝鮮高級学校を「高校無償化」から除外することを通達しました。現在、朝鮮高級学校の授業料の無償化をめぐる係争中で、姜さんは「法のもとの平等」という原理の再建を目指し、無償化を勝ちとりたい」と締めくくりました。

第4章 文化、地元コミュニティ

サマーフェスティバル開催

夏祭りらしい炎天下の中、約1千人来場 日ごろの稽古の成果を披露

市政報告で「安心・安全な大阪市、西淀川区のために介護制度、保険制度を整備」と荒木市議
荒木幹男西淀川幹友会主催のサマーフェスティバルは、西淀川区御幣島1丁目の西栄寺で開かれ、市政報告で私は「西淀川区の高齢者は27%、4人に1人が高齢者。安心・安全な大阪市、西淀川区のために介護制度、保険制度を整備しなければなりません。私は高齢者の代表として今後も市政で貢献します」などと決意を表明しました。ステージではカラオケ、三味線合奏、民謡、舞踊、フラダンス、琉球舞踊、沖縄民謡などが披露され、夏祭りらしい炎天下の中、家族連れら約1千人の来場者で賑わいました。また、元大阪市議の柳本顕（あきら）さんも駆けつけフェスティバルを盛り上げました。

日ごろ稽古の成果を披露

ステージでは「津軽のふるさと」(大和田 斎藤弘子さん)▽「みだれ髪」(姫島 毛谷村照子さん)▽「アカシアの街で」(姫島 草水隆枝さん)▽「山」(出来島・中野恵滋さん)ら各地域の「のど自慢」がカラオケを熱唱しました。

引き続いて民謡「のんの節」(福・福町おくの手踊会)▽民謡「姉こもさ」(秋田県)▽「秋田大黒舞」(御幣島・舟入民謡会、山中康子さんほか14人)▽三味線合奏「齊太郎節 武田節 野崎小唄」(出来島・日本民謡松月会)▽民謡「まりと殿さま」▽「郡上節」▽「斎太郎節」▽「よさこい鳴子踊り」(日本民謡富月会)を披露しました。

盆踊りをはさんでフラダンス「カイヤナヒラ」(福町フラサークル・酒井代表)▽「インクアール・ウイアン・ウエイ」(福町フラサークル・戸来代表)▽琉球舞踊「貫花(ぬちばな)」(玉城流王扇会)▽「谷茶前(たんちやめー)」(山入端奈歩琉舞道場)▽エイサー「鳩の港」▽「豊年音頭」(かみのエイサー同好会・上間代表)の各演目がメロディーに乗って踊られました。

参加者らが一体に

私は公務で一時、会場を離れていましたが再び会場に駆け付けて、市政報告と今後も西淀川区民のために住み良い市政に献身することを誓いました。

そして私を「おにいさん」と慕う柳本元大阪市議も参加。自民党大阪府連は来年夏の参院選大阪選挙区(改選数4)で柳本氏を公認候補として党本部に申請することを決めました。あいさつで

踊りました。

会場ではやきそば、焼き鳥、たき焼きなどの屋台も出展し、参加者らは腹ごしらえをしながらパフォーマンスや楽しいステージに魅了されていました。

《あいさつ》

安心・安全な高齢者に優しい西淀川区に

暑い中のご参加、ありがとうございます。6月18日に大阪府北部地震があり、これまで会場として使っていた西淀川区民ホールの天井が崩落して使えなくなりました。今回は西宗寺さまにお願いして会場をお借りしています。



サマーフェスティバルで参加者の皆さんと踊らせていただきました

柳本氏は「これからも大阪のために地震などの災害に強い住み良いまちづくりに貢献したい」と述べています。

このあともステージでは日本創作舞踊(家元・内匠舞翔、匠舞会、小匠舞会)▽拳法演武(野里・東洋医学拳法、谷口師範)▽空手演武(千政館)▽漫才(西淀芸能クラブ)▽民謡「江差追分」(福福町おくの手踊会・奥野博久会主)▽フラダンス「ラブリーサンライズハレアカラ」(西淀フラサークル 講師:辻節子さん・梅原富美子さん)▽「アマナ」「ハナレイムン」(佃・西淀フラサークル・安本代表)、カラオケが続き、最後に私も参加して「きよしのスンドロ節」「河内音頭」「西淀川音頭」を輪になって



パフォーマンス広場で涼やかにフラダンスを披露した参加者の皆さん

現在、西淀川区の高齢者は27%、4人に1人が高齢者です。2025年には700万人が高齢者となり、日本は本格的な高齢化社会を迎えます。私も70歳になりました。高齢者が安心・安全な介護制度、保険制度を整備しなければなりません。市会では1兆7千700億円の本年度予算を組みましたが、そのうちの30%、6千億円は福祉関連予算です。

来年4月には統一地方選があり、私は大好きな地元、西淀川区から大阪市会へ高齢者の代表として6期目を目指します。安心・安全な大阪市、西淀川区を整備するために尽力しています。今後もよろしくお願いします。



「安心・安全な大阪市、西淀川区を整備するために尽力します」と話しました

オータムフェスティバル開催、約1千人来場

日ごろの稽古の成果を披露

「政治は単に儲かるからする、しないではない。市民にとって必要だからする」と市政報告

恒例となっている荒木幹男後援会オータムフェスティバル(荒木幹男後援会主催 西淀川幹友会後援)は、西淀川区御幣島3丁目の同区民ホールで開かれ、私の市政報告をはじめステージではカラオケ、三味線合奏、民謡、舞踊、フラダンス、琉球舞踊、沖縄民謡などが披露され、家族連れら約1千人の来場者で賑わいました。市政報告では注目の「総合区」制度についてはしつかりと説明と議論を行い、「選択と集中」が大切で、民意が反映される「総合区」の検討を呼び掛けました。

ステージでは「祭り」(大和田 中野恵滋さん)、「おしどり人生」(中島 大屋英夫さん)など各地域のものと自慢がカラオケを熱唱。このあと福町フラサークルのフラダンス「ウルブラクア」「ハワイカラ」手紙」「日本民謡松月会の三味線合奏「天竜下ればちぎまり節」、岩見会の民謡「若松様」「お座敷小唄」「ビバ踊り」、山人瑞奈歩琉舞道場の沖縄民謡「安里屋エンタあぐがばなどうすがばな 豊年音頭」、内匠流舞翔の会の日本創作舞踊「大阪しぐれ」「春の雪」「恋紅葉」、内匠舞翔

(家元)の「南部蟬しぐれ」などが披露されました。

また、屋外ではやきそば、焼き鳥、フランクフルト、おにぎり、おでん、果物直売などの屋台も出展し、参加者らは腹ごしらえをしながら楽しいステージに魅了されました。

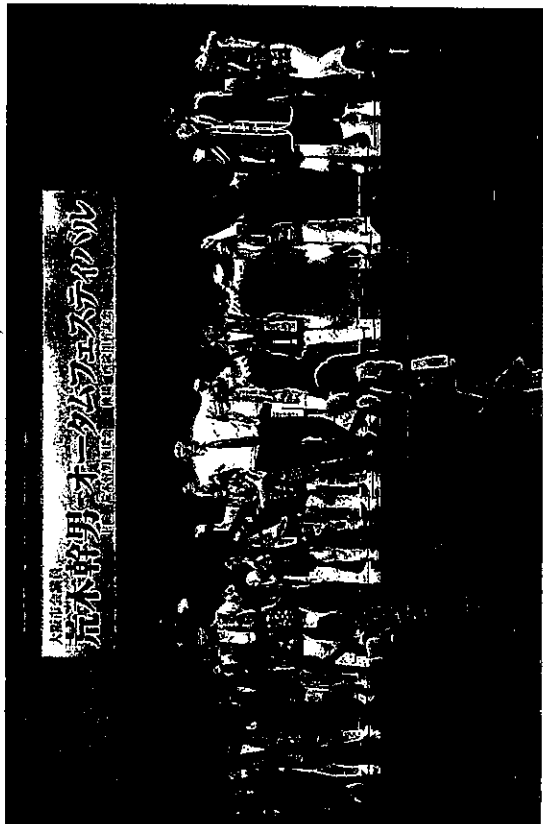
知り合う ふれあう 支えあう 良し行事
で感激！

私は西淀川区社会福祉協議会主催の「ふくふくミニまつり」に参加させて頂きました。

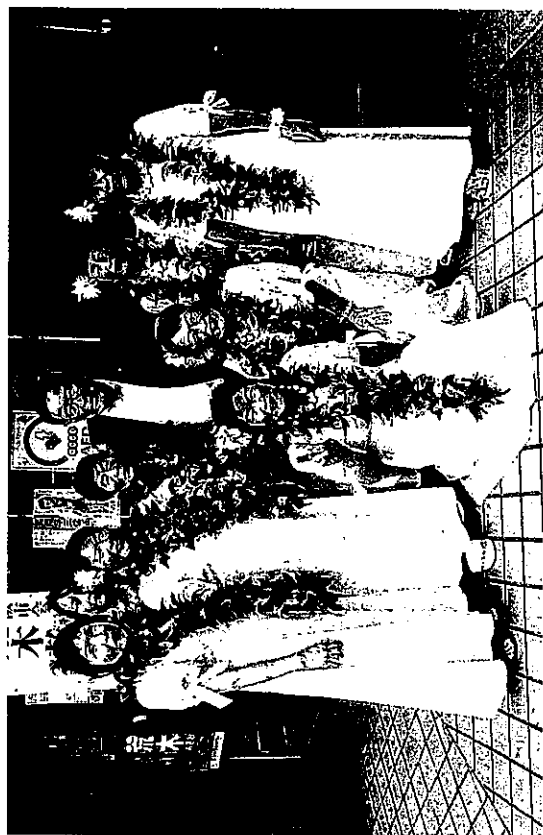
テーマは「子どもから高齢者までみんな集まれー」で多くの老若男女(ろうにやくなんによ)の方々が参加されました。会場には「見るー知るー納得ー」(区社協事業パネル展、認

知症を知ろうー相談コーナー)▽「お楽しみー」(手作りおもちゃ作り、オリジナル缶バッヂ作り、ゲームコーナー、バルーンアート、模擬店)▽「クイズラリー」▽「飲食」(だご焼き、焼きそば、ちらし寿司、手作りパン、ポーク焼き)と盛りだくさん。

生きていくうえで地域の支えは欠かせないことのできない力です。それぞれ、違った環境にあり、自然な福祉を目指していくことが基本だと思います。それには、素直な気持ちと経験が必要だと感じました。知り合う、ふれあう、支えあう。私は心から良い行事だと感じました。皆さん本当にありがとうございました！！



多くの人が参加したオースティン・アーツフェスティバル。沖縄民謡を聞きながら踊りました



オースティン・アーツフェスティバルの皆さんと

西淀川区、大野せせらぎの里 ホタルの夕べ

ホタル鑑賞会「ホタルの夕べ」(NPO法人「ひとね」と「ホタルの夕べ実行委員会主催」)が毎年、西淀川区大野2丁目の大野せせらぎの里(大野下水道安定池)で開かれ、約1千500人が宵闇の中でほのかに光るホタルの幻想的な乱舞に魅了されました。

「ふれあいと、あたたかさのある地域、子どもの感性がそだつ『ひと・地球にやさしい』町づくり」をテーマに開催しました。

今夏は、会場の中央に設営したホタル舎に200匹、「せせらぎの里」内のどトープに800

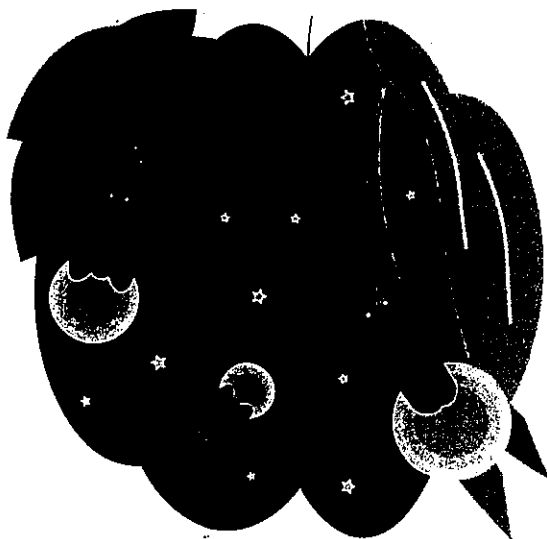
匹の合計100匹を放流。家族連れやカップル、子どもらが訪れ、時間とともに暗闇が深まる中、ホタル舎やせせらぎのほとりで草にとまったり、幻想的に飛び回るホタルの光景に鑑賞者らは「あつー光っている」「幻想的で美しい」などと感嘆の声を漏らしながら魅了されていました。

孫と一緒に参加した60代の女性は「大阪の都心で孫に幻想的な光を放つホタルを見せることができてよかった」と笑顔を浮かべていました。

「ホタル博士」として地元で知られる同実行委員会の木下公夫さんは「宵闇の中でほかに光る1000匹のホタルの乱舞を多くの家族が一緒に楽しんでいただき良かった」と話していました。



ホタル鑑賞会「ホタルの夕べ」



第5章 西淀川ものづくり

西淀川ものづくりまつり開催

「見て、感じて、学べる」展示・イベント。今年は会場に3Dプリンターが登場!!

「ものづくり」の魅力を発信する「西淀川ものづくりまつり」(同実行委員会主催)が今夏も大阪市西淀川区御幣島の区民ホールで開催されました。今年は3Dプリンターや「にーよんのトントン相撲」のトーナメント戦も行われるなど、夏休みまで日焼けした多くの子どもたちが目を輝かせて喜んでいました。

製造関連の町工場や企業が集積した我がまち・西淀川

昭和初期から工業地帯として発展した同区には製造関連の町工場や企業が集積しています。イベントはものづくりの楽しさを知ってもらおうと、各企業や学校が出展し、さまざまな体験コーナーが設けられていました。

体験コーナーでは「にーよんのトントン相撲」▽「3Dプリンターの実演」▽「ものづくりインシャーの募集」▽「もぐらたたきゲーム」▽「消火体験」▽「金属工作」▽「どんちゃん」▽「アソビ」▽「マシ」▽「パンでのお菓子」▽「にーよん」作り▽「LEDの灯るう」▽「電子バツマン」▽「廃材アート」▽「廃油

キャンドル」▽「家の模型」▽「ソーラーカー」▽「地元の絵ハガキを作ろう」▽「電子バツマン」と盛りだくさん。また、展示コーナーでは、西淀川工業高校が制作した「西工アタラシ」▽「企業P」▽「パネル・動画紹介」が来場者の目を引いていました。

夏休みの自由研究もこれでバツちりー

3Dプリンターは、通常の紙に平面的に印刷するプリンターに対して、3次元のオブジェを造形する機器で産業用ロボットの一種と言えます。

デジタルな世界とフィジカルな世界の架け橋になってくれる技術で、アメリカでは小学校にも導入が進んでいます。なんでも好きなものをデジタルな形でデザインし、それをフィジカルな形に落とし込める技術です。この技術で今までなら非常に難しい細工のパーツもつくるのが可能となりました。実際に動いている様子や製作物を見学することができました。今年は「にーよんのトントン相撲」のトーナメント戦が繰り広げられ、子どもたちの声援が会場をこぎましました。出来上がった「にーよんコイン」はプレゼントされ、喜ばれていました。好評のマシパンでのお菓子の「にーよん」づくりをはじめ、夏休みの自由研究にも使える体験等が盛りだくさんの企画でした。また、実際に線路を敷いて動く「三電車」の試乗会や、花が好きな区民向けの「ガーデニング教室」や鉢植

えが当たる抽選会も行われ、子どもから大人まで楽しんでいただけるイベントで、この夏の思い出になったようでした。

多くの保護者の方が子どもさんと訪れ、自分たちが住む地元・西淀川区内のものづくり企業の優れた技術、ものづくりの大切さを体験を通して知るいい機会になったと感じました。

日本一強いロボに熱視線 「ものづくり企業は大阪の誇り、日本の宝」と実感

「ものづくり」の魅力を発信する「西淀川ものづくりまつり」が、大阪市西淀川区御幣島の西淀川区民ホールで開催されました。会場には日本一の対戦型ロボットが登場し、子どもたちの前で性能をアピールしました。

昭和初期から工業地帯として発展した同区には製造関連の町工場や企業が集積しています。今回は区内を中心に周辺の企業や学校が出展し、12の体験コーナーが設けられました。

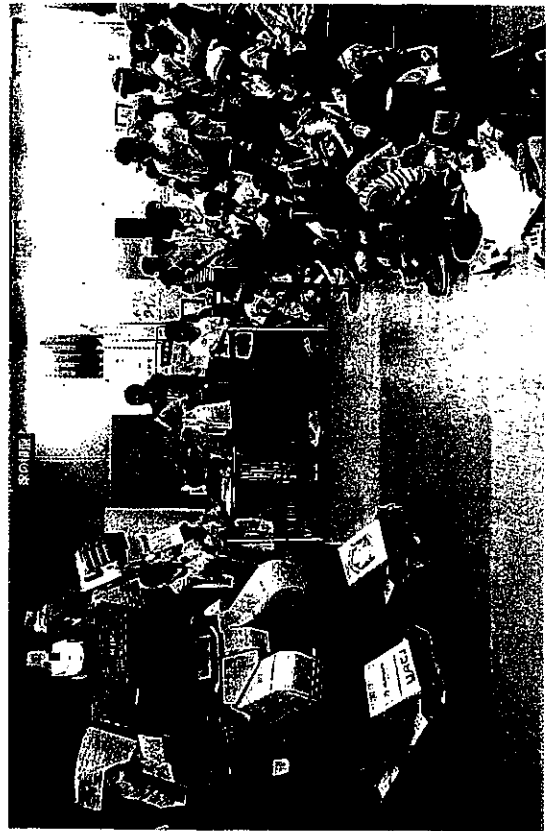
ステージ前には、世界的なロボット製作所の「はじめ研究所」(同区大野)と区内の企業20社で構成される西淀川経営改善研究会(NK区)が共同で製作したロボットの実演が披露されました。

テレビ番組「リアルロボットバトル」(日本テレビ系)で優勝した高さ2mのロボット「はじめ47号」がお目見えし、ピンチで板割りするなど高い性能を披露しました。

子どもから製作期間や販売価格を聞かれた担当者は「製作期間は6カ月、価格は20万円。誰が買いませんか?」と冗談を交え、子どもたちを楽しませていました。

製作したロボット博士こと、同研究所の阪本元所長は「子どもたちにすごいと思ってもらいたい」と話していました。

私は毎年、まつりを見学していますが、西淀川区のものづくり企業は大阪の誇り、日本の宝だと思います。多くの区民、市民にもものづくり技術の大切さを知っていただき、地元の市議員としてもものづくりの環境整備、技術継承に少しでも協力したいと感じました。



「ものづくり」技術の高い性能を披露する「はじめ47号」

模擬店やステージ 商店街再生イベント活気

地域と商店街の活性化を目指す催し「商店街にぎわい再生イベント―五姫島」が、大阪市西淀川区の姫島会館前広場でありました。会場では、模擬店や音楽ステージなどに地元区民ら約500人が参加してにぎわいました。地元の名産品がブースに並び、各商店街で利用できる商品券が当たる抽選会もありました。

同区商店振興協議会、大阪市漁協、同区役所による実行委員会が主催。一昨年6月に始まり、区内各地で持ち回っています。

同区は大阪湾、淀川に面しており、阪神高速神戸線の高架下広場では、地場産のしじみ汁が振る舞われました。ほかにも区の公式キャラクター「にしよん」をモチーフにしたパン、まんじゅうなどの模擬店も出店してにぎわっていました。また、沖縄と石川両県の物産展も。沖縄県人会のメンバーらによるエイサーや三線を使った民謡コンサートなども会場を盛り上げていました。参加者した女性は「毎回違うイベントがあると見てよかったですね。音楽もあつて楽しいですね」と満足げでした。

ボランティア魅力は 居場所作り、手話活動紹介

地域のボランティアの魅力を紹介する「にしよどがわ来ボランティアエキスポ」が、大阪市西淀川区

のもと歌島橋バスターミナルで初めて開かれました。子どもの居場所作りや手話などの各団体の取り組みが紹介され、多くの来場者がボランティア活動に関心を寄せました。

区民のボランティアへの参加を推し進めようと、同区地域振興会と同区ボランティア市民活動センターが主催。同センターの登録団体の約半数の20団体が出展し、メンバーがパネルなどを使って活動を説明しました。

幅広い分野で子どもの支援に力を入れるNPO法人「西淀川子どもセンター」や「姫島子ども食堂（こども（トット）」、障害のある子どもの遊びを支援する「西淀川おもちゃ図書館」「おもちゃばこ」など、多様な団体が一堂に集まり、来場者は楽しみながら活動の意義に触れました。

同区社会福祉協議会によると、同センターへのボランティアの登録は増加傾向にあるものの団体が約40団体、個人は約200人。同協議会の担当は「区の約10万人の人口を考えれば少ない。さまざまな団体のことを知って、参加してほしい」と呼び掛けていました。

大阪のものづくりの「ポテンシャルの復活」を

私はカジノを含む統合型リゾート（IR）誘致を目指す人工島・夢洲（大阪市此花区）のまよづくり構想検討調査費を約7600万円から約3千万円に減額することを盛り込んだ2015年度一般会計補正予算案の修正案を可決したことを報告しました。

カジノ誘致の是非については「自民はいろいろな考え方がある。今、大阪には海外からいろいろなカジノ運営会社が入っている。ただ大阪の経済の発展にカジノ誘致しかないというのはおかしい。大阪にはものづくりのポテンシャルがある。大阪の復活のベースは経済」と強調しました。

そして私は「現在、安倍首相は『グレートリクス』として『お金の供給』『公共投資』を増やすなど企業が生まれ変わる成長戦略をとっています。この『グレートリクス』を生かして大阪版『グレートリクス』で大阪経済の起爆剤にしたい」との展望を述べました。

第6章 医療と健康ライフ

健康について思うこと

医療法人「博悠会」名取病院、横松理事長「健康寿命について」で講演

「健康」と「経済」が2大基礎」と強調

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）で医療法人「博悠会」名取病院理事長、横松秀明氏を招いて演題「健康寿命について」で講演しました。横松氏が健康で長生きするためには「普段からのライフプランを家族やかかりつけ医と話し合い、健康と経済が2大基礎です」と述べると、参加者らは熱心に聞き入っていました。

「高齢社会をどのように迎えるか」

講演に先立って私は「まだまだ日本国中、厳しい経済状況が続いているが、高齢化社会を迎え、私たちはどう向き合えばいいのか。行政としても精一杯頑張りたいが、本日の講演を通して、参加者全員で考えましょう」と述べました。

横松氏が理事長を務める博悠会グループは「名取病院」を中心に「なとりクリニック」「介護老人保健施設 セレナーナとり」「配食サービス なとりデリカ便」「住宅型有料老人ホーム クロバー」「グループホーム さくらんぼ中島」「グループホーム さくらんぼ」で構成。

横松氏は「健康寿命」について「自分らしさがある心理状態で健康上の問題がなく、日常生活を継続的に送れる期間」と紹介。そして、「健康寿命について考えるとき、ファイナンシャルプランやライフプランが必要」とした上で、その理由として「長寿」「ライフスタイルの多様化」「経済的に余裕ができたこと」「情報の過多→優先順位づけの必要性」を挙げました。

PPKは夢か？

横松氏は「多くの日本人がPPK（ぽんぽんぽり）で亡くなりたいというが、何歳まで生きたいかと聞くと、平均寿命まで生きたいという



健康寿命講演

回答が多い」と紹介。PPRを理想とするためには、「現実的には平均寿命を引き上げ、健康寿命を押し上げるしかない」と解説しました。

『無病息災より一病息災の時代』

そして平均寿命を引き上げるために横松氏は「4大死因(①悪性新生物②心疾患③肺炎④脳血管疾患)の予防と治療が大切。未病の段階でのコントロールが健康寿命の押し上げの重要ポイント。予防ができるものは予防し、予防ができなくても早期発見が大切」と強調しました。最後に横松氏は「医者にかかったことがないという『無病息災』より、『一病息災の時代』として意識、関心を高め、患者力をアップして信頼できる、かかりつけ医とのコミュニケーションが大切だ」と結びました。

高齢者に理解を示し、『共存できる社会』にしていくことが大切

森ノ宮医療大教授、福島信也さん 小学校で道徳科が教科化されることに期待

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルモ西淀川)でゲス

トに森ノ宮医療大教授、福島信也さんを迎えて、テーマ『道徳科』に期待 ―高齢者にやさしいまち大阪市―で講演しました。福島さんは「日本の総人口は減り続けるのに、65歳以上の高齢者の数は、増え続けます。特に『2025年問題』と言われる2025年に向けては、75歳以上の後期高齢者の人口が爆発的に増えることが危惧(きぐ)されています」と日本が超高齢化社会に突入することを指摘した上で、「高齢者の姿は、未来の自分たちの姿。一人一人が高齢者に理解を示し、『共存できる社会』にしていくことが大切」と参加者らに呼び掛けました。

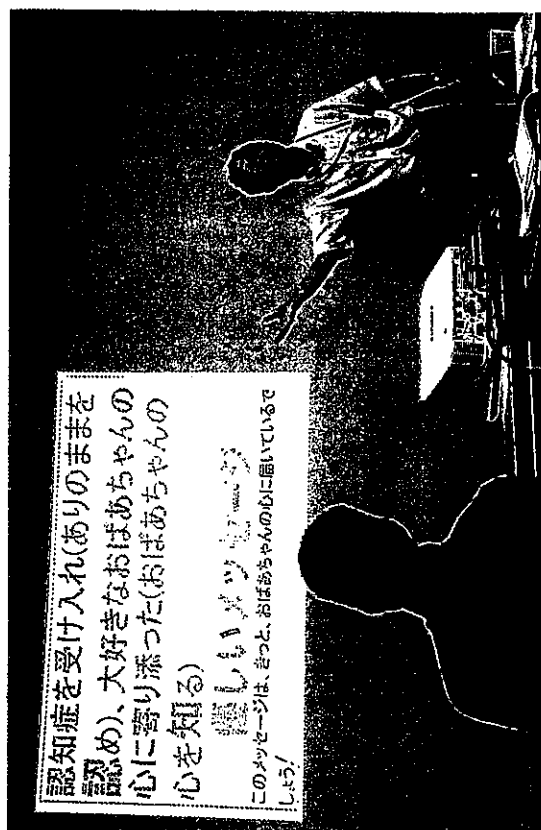
「自分たちの子ども、孫のためにも大阪経済の振興を」

ゲスト講演者に先立って私は6月18日に発生した大阪府北部地震によるブロック塀倒壊による撤去・改修費の大阪市の補助制度について自民党大阪市議団としても大阪市に対し「補助を3分の2まで引き上げるように要望した」と施策を紹介しました。そして国会でカジノを含む統合型リゾート施設(IR)整備法案が可決されたことに言及し、「国内で上限3つのIR施設が誘致されるが、大阪でも大阪市の人工島夢洲が誘致候補にあがっている。誘致によってギャンブル依存や治安対策など市民の皆さまにもいろいろな意見があると思います。私個人としては依存症の防止策や治安対策を講じた上で、IR施設の誘致は大阪の経済効果にプラスになると推進の立場をとって

います」と参加者にIR施設の誘致に理解を求めました。

私は「関西エリアのGDP(国内総生産)は72兆円、73兆円、大阪府内は40兆円、そして大阪市内は20兆円、21兆円と府内GDPの2分1を占めている」と関西圏、府内での大阪市の経済力の占める貢献度を強調し、「自分たちの子ども、孫のためにもさらなる大阪経済の振興を」と呼び掛けました。

そして、今回のゲスト講演者のテーマである「高齢者の姿は、未来の自分たちの姿で『高齢者にやさしいまち大阪市』はまちの最も基本的なテーマだと思います。きょうはしっかりと学んでください」と述べました。



2025年問題を語る福島教授

後期高齢者が爆発的に増える「2025年問題」

市立南港南中学の校長を務めたあと定年退職し、森ノ宮医療大教授に就任した福島さんは「中学の教師時代に生徒に道徳を教えていました。小学校では教科として中学校では教科書の採択が図られます。先生方には子どもたちにしっかりと道徳を教えていただきたい」と期待を表明しました。

そして福島さんは中学2年生と大学1回生を対象に「認知症イメージ」について生徒と学生にアンケートをとったが、「中学生も大学生も同じようにマイナス『介護が大変』など負のイメージが強いアンケート結果がみられる」と分析しました。

さらに福島さんは2025年に向けて75歳以上の後期高齢者が爆発的に増える「2025年問題」や日本の人口は2008年の1億2808万人をピークに、人口減少時代を迎え、2060年には約8700万人まで落ち込むと予測され、「日本の現状は、人口減少時代突き進んでいる」と解説しました。

道徳で心を耕やし、高齢者に理解を示し、『共存できる社会』に

参加者らは「はじめまして、ばあちゃん。」(作詞 高尾和行 作曲 高尾和行・佐藤和行)のミュージニングや認知症のお年寄りとの接し方のロールプレイングを通して、認知症をあるがままに受け入れ、大好きなおばあちゃんに寄り添うことの大切さを学びました。最後に福島さんは「私は徘徊(はいかい)という言葉は嫌いです。大阪市民みんなが見守っているからです。子どもたちには道徳の時間で心を耕やし、高齢者に理解を示し、『共存できる社会』にしましょう」と締めくくりました。

地元の児童発達支援放課後等デイサービスを視察

児童発達支援放課後等デイサービス Welfare西淀川

幼少期に治療と教育を意味する「療育」を受けることが大切

私は地元・西淀川区選出の政治家としてお年寄りと子どもの社会福祉に微力ですが尽力しています。西淀川区姫島5丁目の児童発達支援放課後等デイサービス Welfare西淀川を訪ね、「療育」を受けている発達障害の子どもたちの元気な姿に触れ、デイサービス施設の大切さと子ども達の成長を実感しました。

「療育」を子ども達に提供して成長を育む児童発達支援事業所

発達障害は、自閉症やアスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害など、生まれながらに持つ脳機能の障害です。日本には約30万人の子どもが発達障害といわれています。発達障害は不登校やひきこもりなどの社会不適應の要因となり、うつ病や精神疾患などの二次障害を起す可能性もあります。児童発達支援事業所は、その「療育」を子ども達に提供して成長を育む場所です。

私が視察した日は、デイサービス Welfare西淀川と同じグループのWelfare姫島の施設の児童と共同でデイサービスを過ごしていました。

経験豊富な専門家が指導

児童発達支援放課後等デイサービス Welfare西淀川の放課後等デイサービスでは、3〜18歳の障がいのお子様に対して、放課後などの居場所の提供と療育支援を経験豊富な専門家が行っています。

スタッフは保育士、社会福祉士、教員、介護福祉士など経験豊富な専門家が指導にあたり、近年注目されている脳科学を基に、セロトニンを活性化してみんなが幸せになれる笑顔療法サポートプログラムを、児童、保護者、スタッフ研修と個々に応じて実施しています。施設スペースではいつも笑顔が絶えない環境づくりを創出していました。

スタッフによると、アメリカが開発した多くのプロアスリート達が入り込んでいるIM(インタラクティブ・メトロノーム)トレーニングを導入し、ゲームをしながら認知機能や運動機能が向上する発達障害療法として注目を集めているそうです。

いつも笑顔が絶えない環境づくりを創出

そして、Welfare西淀川とWelfare姫島は児童の個別指導はもちろん、一番子ども達と接する機会の多いママ目線に着目し「ママが元気になれば子ども達もパパも元気。子ども達やパパが元気になれば学校や社会みんなが元気になれる」を理念にママと寄り添い、子ども達の未来と一緒に考えています。療育は、低年齢で受けるほど効果的であるといわれています。

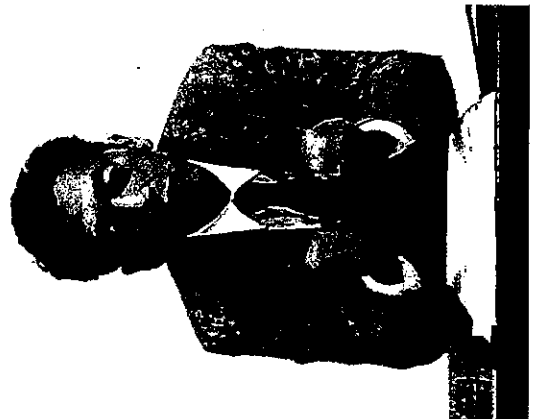
しかし、療育施設はとても少なく、発達障害といわれている30万人の内わずか10.7%の児童しか療育支援を受けられていないのが現状です。

今回の見学を通して私は「発達障害の子どもが社会に適応するには、幼少期に治療と教育を意味する『療育』を受けることが大切ということを実感しました」と感想を述べています。

相続を「争続」としないために

稲田弁護士

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルモ西淀川)で弁護士の稲田龍示さんを迎えて開かれました。稲田弁護士は「遺言・相続」をメインテーマに講演し、「ここ1、2年、相続の紛争が増えている。不毛な紛争を避けるためにも遺言・相続の知識は必要。近く、相続・遺言の本を出版しますので読んでいただければ幸いです」と参加



「相続の争いは不毛な紛争」と話す稲田弁護士

者に呼び掛けました。

遺言を書き残すことは大切

稲田弁護士は現在「相続遺言の本」を出版するために執筆中であることを紹介した上で、「自身」の遺言書を法務局に預けることができるが、特にここ数年、相続の紛争が増えている。私自身、50歳になってから正月になると遺言を書き直している」と自身を含め現況を紹介しました。そして、「身内同士の争いを避ける」「お金の税金対策、事業承継の「貫」の2点を指摘しました。その上で稲田弁護士の身内でも昭和1ヶタ世代で4人の方が亡くなったが、「だれも遺言を残していなかった。相続同士の話はお金がからみ気まずい。裁判所の調停も事実上は機能不全に陥っている。実際、20年以上、相続でもめているケースも珍しくない」と事例を挙げた上で、「遺言を書き残すことは大切」と話しました。

相続の争いは不毛な紛争

そして稲田弁護士は弁護士としての紛争事例から「相続の争いは不毛な紛争。相続、遺産分割には自然科学と違い真実、正解はない。決められる人が決めないから紛争になる。相続人それぞれに言い分があり、自分が得することが公平と思う」と相続状況を分析。そして「遺言というのは民

族、国家、自立の第二步。個人がないと国家は成り立たない。遺言は縁いた本人が決めるのが経済の第一原則」との認識を示した上で、「日本では遺言文化が熟成されていないので相続文化を熟成する本を出版したい」と語りました。

私は講演を通して豊かな市民生活を送るためには、しっかりと身近な法律、税法を学ぶことが大切と実感しました。

西淀川区老人クラブ連合会

「大野川緑陰道路」(約4キロ)での清掃活動 “頼もしく、頭が下がる思い、

早朝の清掃で、はつらつと胸を張るのは西淀川区老人クラブ連合会の皆さんです。川の跡地を活用した「大野川緑陰道路」(約4キロ)での清掃はクラブ活動の一つです。区は「クリーン大作戦」と称して区民共同で年4回の斉清掃を実施しています。老人クラブ連合会の皆さんはこのうち2回参加するに加え、独自に3回と計5回の清掃に取り組んでおられるそうです。

毎回約250人の会員が各担当エリアに分かれ、ゴミ袋を手には清掃をおこなっています。すぐに

たはこの吸い殻や飲料の空き容器などといっぱいになるそうです。隅々歩き回り、談笑しながら清掃するので自然にコミュニケーションも深まります。現役世代が忙しい中、皆さんの元気な地域活動は本当に頼もしく頭が下がる思いです。

ボランティア魅力は居場所作り、手話活動紹介

もと歌島橋バスターミナルで

地域のボランティアの魅力を紹介する「にしよどがわボランティアエキスポ」が、西淀川区のもと歌島橋バスターミナルで開催されました。子どもの居場所作りや手話などの各団体の取り組みが紹介され、多くの来場者がボランティア活動に関心を寄せました。

区民のボランティアへの参加を推し進めようと、同区地域振興会と同区ボランティア・市民活動センターが主催。同センターの登録団体の約半数の20団体が出展し、メンバーがパネルなどを使って活動を説明しました。

幅広い分野で子どもの支援に力を入れるNPO法人「西淀川子どもセンター」や「姫島子ども食

堂TOMO（トット）」、障害のある子どもの遊びを支援する「西淀川おもちゃ図書館」「おもちゃはこ」など、多様な団体が一堂に集まり、来場者は楽しみながら活動の意義に触れました。

同区社会福祉協議会によると、同センターへのボランティアの登録は増加傾向にあるものの団体が約40団体、個人は約200人。同協議会の担当は「区の約10万人の人口を考えれば少ない。さまざまな団体のことを知って、参加してほしい」と話しました。（昨年11月5日開催）

テーマは「子どもから高齢者までみんな集まれ」で多くの老若男女の方々が参加されました。会場には「見る―知る―納得―」（区社協事業パネル展、認知症を知ろう―相談コーナー）▽「お楽しみ―」（手作りおもちゃ作り、オリジナル缶バッジ作り、ゲームコーナー、バルーンアート、模擬店）▽「クイズラリー」▽「飲食」（たこ焼き、焼きそば、ちらし寿司、手作りぶどう、ポーク焼き）と盛りだくさん。

生きていくうえで地域の支えは欠かすことの出来ない力です。それぞれ、違った環境にあり、自然な福祉を目指していくことが基本だと思います。それには、素直な気持ちと経験が必要だと感じました。知り合う、ふれあう、支えあう。良い行事だと感じました。皆さん本当にありがとうございました。

知り合うふれあう支えあう良い行事で感激！

西淀川区社会福祉協議会主催の「ふくふくミニまつり」(昨年11月5日開催)に寄せて頂きました。

テーマは「子どもから高齢者までみんな集まれー」で多くの老若男女(ろうにやくなんによ)の方々が参加されました。会場には「見るー知るー納得ー」(区社協事業パネル展 認知症を知ろうー相談コーナー)▽「お楽しみー」(手作りおもちゃ作り、オリジナル缶バッジ作り、ゲームコーナー、バレーンアート、模擬店)▽「クイズラリー」▽「飲食」(だん焼き、焼きそば、ちらし寿司、手作りパン、ポーク焼き)と盛りだくさん。

生きていくうえで地域の支えは欠かすことの出来ない力です。それぞれ、選んだ環境にあり、自然な福祉を目指していくことが基本だと思います。それには、素直な気持ちと経験が必要だと感じました。

知り合う、ふれあう、支えあう。良い仕事だと感じました。皆さん本当にありがとうございました！

第7章 平和と教育

平和国家の構築

大阪文経塾から有望な政治家を輩出 「自分たちの手で憲法を」と呼びかけ

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）で、「美しい日本の憲法をつくる大阪府民の会」事務局次長、丸山美和子氏を迎えて開催しました。

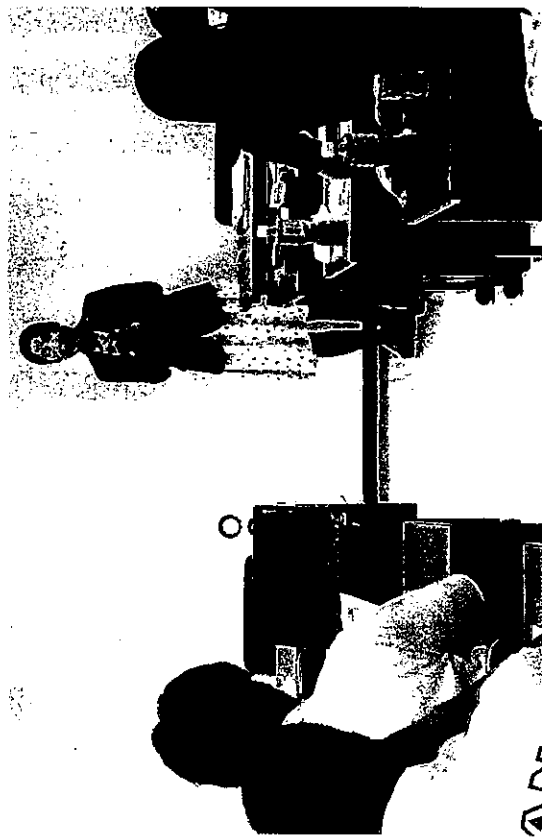
私は文経塾の運営方法について「今回より塾生を中心に勉強会を開催します。大阪文経塾は党派を超えて勉強会に参加できる。若い塾生はどんどん政治の世界にチャレンジして政治家になってもらいたい」と呼びかけました。

そして、安倍総理が進める平和安全法制に関連して「日本国憲法はアメリカ占領下でつくられたもので、日本人の手でつくられていない。不備がないが、自分たちの手で憲法をつくりかえていかなければならないのではないか。きょうは何故、今、憲法改正が必要なのか、みんなで勉強したい」と呼びかけました。

平和安全法制は「私たちの国と生命と暮らしを守る法律」と丸山氏

このあと、丸山さんが「何故、今、憲法改正なのか」とそして「今、何故、平和安全法制なのか」を

テーマにスクリーンも使って講演。丸山さんは平和安全法制については「私たちの国と生命と暮らしを守る法律で、戦争法案ではありません」との見解を示し、何故今、「平和安全法制」が必要なのかについては南シナ海と日本のシーレーンとの関係に言及。「現在、南シナ海では中国によって小さな岩礁が相次いで巨大な軍事基地となっている」と指摘。丸山さんは、「この海域は、わが国の重要な海上輸送路（シーレーン）でもあり、その航行の自由が脅かされる事態になっている」と現在の状況に危惧を示すとともに警鐘を鳴らしました。



「自衛隊の存在を憲法に明記して日本の平和を守ろう」と呼びかける丸山氏

丸山氏「世界で緊急事態の規定のない国は、日本だけ」

そして自衛隊については「自衛隊に関する法律は、自衛隊法など防衛関係法律などがあるが、憲法には一字も記載されていない。自衛隊の存在を憲法に明記して日本の平和を守ろう。世界で緊急事態の規定のない国は、日本だけです。東日本大震災の時は、このルールがなかったため、救急車などの緊急車両でさえガソリンが足りなくなり、助かる生命も、助けられずに多くの人が亡くなった」と述べ、憲法改正に向け、署名活動の協力を訴えました。

「美しい日本の憲法をつくる大阪府民の会」推進委員、丸山美和子さん

世界の平和と繁栄に貢献する憲法改正の実現を

大地震などの『緊急事態』や『家族保護』のために『緊急事態条項』を

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）でゲストに「美しい日本の憲法をつくる大阪府民の会」推進委員、丸山美和子さんを迎えて行われました。丸山さんはテーマ「憲法改正について／今、どうして憲法改正か」で講演し、「世界に躍進す

る日本を創造するためには、憲法改正は喫緊の課題。悠久の歴史に育まれた美しい伝統と文化、世界の平和と繁栄に貢献するのは日本の使命、これらを盛り込んだ憲法が求められている」と憲法改正を実現する署名活動と呼び掛けました。

自主憲法の制定を

講演に先立って私は「戦後70年、自民の党是である自主憲法を制定し、次世代に自信をもった自主憲法を引き継ぐ必要がある。我々、自民党は自主憲法制定のために一千万人の署名を集める行動を起こしたい。我々の作った自主憲法で国力を上げ、自国を守りたい」と述べました。

憲法改正の国民的論議を

参加者らは、米占領軍が一週間でつくたとされる現憲法の歴史的な経緯などを再現ドラマで紹介したDVD「世界は変わった日本の憲法は？」（「美しい日本の憲法をつくる国民の会」制作）を観賞しました。このあと、丸山さんはDVDの内容や現在の日本国憲法の不備な点を指摘しました。

この中で丸山さんは「日本国憲法はマッカーサー占領軍最高司令長官がGHQ民生局に命じて、憲法の専門家でない人たちがわずか一週間で作り上げた」などと憲法草案作成の秘話を紹介した。また、丸山さんは「憲法は法律の基本。制定から70年たっても一度も改正されていない。今の憲

法では国を守る自衛隊の任務を制限している。条があるため、他国の侵略から日本を守れない」との见解を示しました。

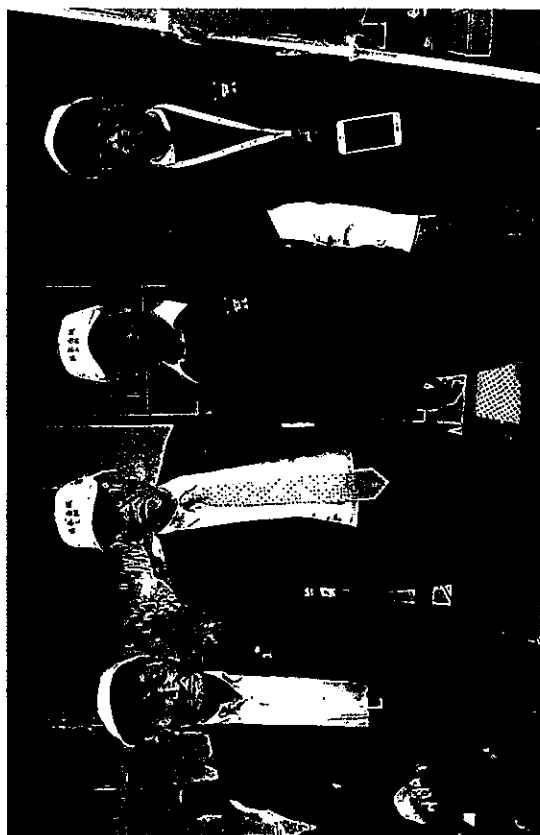
戦争をさせない国に

引き続いて丸山さんは自民党の提唱する①戦争放棄を明示する平和憲法を維持する②自衛隊の存在を憲法解釈ではなく、憲法上に組織と明記③「自衛権」はあると憲法解釈ではなく明記する④徴兵制はありません—の4本柱からなる憲法草案を紹介しました。その上で、「自衛権は国の権利。人の『正当防衛』にあたる。自衛しないと侵略されて植民地状態となり、日本国民のことを本当に考えていないことになる」と自衛権の必要性を訴えました。また、徴兵制についても言及し、「G7の先進国はすべて廃止している」と紹介しました。

国民の命と安全を守る『緊急事態条項』を明記

さらに中国が現在、行っている尖閣諸島や小笠原の海域への進出についても丸山さんは危惧の念を抱いている気持ちを表明し、「9条を変えることは戦争する国にすることではない。戦争をさせない国になるということ。日米安保を強化することも抑止力。日米安保が戦後70年間、平和を守ってきた現実がある」と抑止力を持つ大切さを強調しました。

このほか、丸山さんは「日本は世界の活火山の1割弱が集中する自然災害が多い国。阪神大震災、100年に一度の発生と言われる東日本大震災が発生した災害国家。また、多発テロを契機に日本人のテロへの不安感も増大している。美しい日本を子どもたちへ、私たち国民の命と安全を守るためには憲法に『緊急事態条項』を明記することが不可欠」との認識を示し、「憲法の改正のために1000万人賛同者の輪を」と呼び掛けました。



日本会議のメンバー

「自衛力の強化が抑止力になる」と評価

「賛同者を得るため頑張りたい」

「自衛力の強化が抑止力になる」と評価する私たち改憲派は、国民投票の実現に向けて署名活動を本格化させています。憲法改正の賛同者拡大に向けた集いを、大阪府中央区の大阪府神社庁会館で、開きました。日本会議大阪の千家敬庵議長は、「大阪都構想の住民投票のようにワンフレーズ対決になると怖い」と、世論形成の懸念材料に言及しました。

「戦争法案」のワンフレーズに対抗するため「説得力を持って取り組まなければならない」と呼び掛けました。

集いでは「混乱を乗り切ることが改憲の正念場だ」との声も上がり、私も「賛同者を得るため頑張る」と決意を語りました。

誇るべき美しい日本国の歴史

坂田氏、古事記には、われわれ祖先のエネルギーが満ちあふれている

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）でゲストに古事記研究家、日本会議大阪女性の会理事、坂田和子氏を迎えて開かれました。参加者らは坂田氏の講演を通して、古事記に記述されている古代国家の統一と成立のかけで、素朴で明るい古代人の人間像に魅了されました。

私は「大阪市のあり方をめぐって総合区と特別区の説明会が各区で行われている。人間にはコントロールできることとできないことがある。過去の出来事はどんなに執着してもできない。私たちは未来志向が大切」などと市政報告を行いました。

日本現存最古の歴史書、古事記

引き続いて坂田氏が講演。坂田氏は「古事記は日本現存最古の歴史書で文学書。上つ巻（序神話）・中つ巻（初代から十五代天皇まで）・下つ巻（第十六代から三十三代天皇まで）の3巻に分かれており、天武天皇の命によって稗田阿礼（ひえだのあれ）が『誦（しょう）習』していた『帝紀』『旧辞』

を、元明天皇の命によって太安麻呂（おおのやすまろ）が撰録し712（和銅5）年献上したものである」と紹介しました。

素朴で明るい古代人の人間像

そして、古事記と日本書紀の違いについては「両書は神話の世界観が全く異なり、編集目的も全く異なっている」と指摘した上で、「古事記は、語り部によって伝えられた『日嗣ぎ』の伝承を、忠実にほぼそのまま記述し国内向けに書かれている。一方の日本書紀は白村江の大敗、2千人の唐軍の進駐という状況下、失われた我が国のアイデンティティを再構築するために、中国風の史書を作ることを目的とした」と解説しました。



「古事記には素朴で明るい古代人の人間像が、おおらかに記述されている」と解説する坂田氏

そして坂田氏は「古事記の上巻にはイザナキ・イザナミ神の国生み、天照大神・スサノオノミコトの葛藤、天の岩屋戸、ヤマタノオロチ退治などのなじみ深い物語が多い。古代国家の統一と成立のかげで、素朴で明るい古代人の人間像が、おおらかに記述されている。神話・伝説であり、文学であり、歴史である古事記には、われわれ祖先のエネルギーが満ちあふれている」と結びました。

日本人の平和な暮らしを支えて

坂田氏は20年に一度行われる伊勢神宮の式年遷宮にも言及し、「式年遷宮は、多くの国民的関心を集めました。私も参加しました。私たちの祖先は10代遡れば日本人はみな、先祖が何処かの世代で繋がっている事が推定できます。だから他人と思つて喧嘩をしてはいけない事を知っていた。其れが島国である日本人の平和な暮らしを支えて来ました」と日本人の持つ特性も紹介しました。

教育講演会

市立泉尾北小学校長 小田村直昌さん「教育現場の実態」で講演

「心・体・文」の3点を強調

荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルモ西淀川)でゲストに大阪市立泉尾北小学校長、小田村直昌さん(60)を迎えて、テーマ「教育現場の実態―民間人校長からみて―」で講演し、「戦後の教育は偏向教育、中立でない」と憂慮を表明した上で、「心・体・文(学力)の3点を重視した教育を推進すべき」と自論を述べました。

教育現場と戦後教育を批判

小田村校長は三菱東京UFJ銀行に29年間、勤務。その間、アメリカ駐在を含め、現場の営業畑、支店長、部長を歴任。2012年に公募民間校長として大阪府大東市立三箇小学校に3年間勤務。3年間の任期終了後、大阪市民間人校長に公募、採用された。15年4月に市立関目東小学校に赴任、18年4月から現職。吉田松陰の妹「寿」と夫「小田村伊之助」の玄孫(やしご)で、東京都出身。登壇した小田村校長は「銀行員時代から教育の実態に興味がありました。大阪市の公募

校長に採用され就任したが、1年目は大変だった。学校現場は大変、閉鎖的で先生方は民間校長の私の話を聞いてくれなかった」と学校現場の閉鎖性を指摘しました。

そして小田村校長は「6年間皆勤の卒業生に皆勤賞をだした。そして運動会では選拔リレーが行われていない。リレーの選拔、順位付けは差別ではなく、区別。その違いを先生自身が認識できていない。国旗の掲揚も校舎の屋上にあげたまま。国歌を歌う機会がない。学校現場では『ほうれんそう(報告・連絡・相談)』の機能ができていない。職員会議で国旗を掲揚するように言ったが、紛糾した。校長のトップダウンが許されない現状に驚いた。生徒に国旗を掲



「崇高さを念頭に子どもを指導し、教えることが大切」と講演する小田村校長

げるように教育したが、日本国の国旗を掲げるという日本国民として当たり前ことができている」と校長のリーダーシップが発揮できない教育現場と戦後教育を批判しました。

崇高さを念頭に子ども指導

さらに小田村校長は「日本文化、日本の作法を教えていないから児童の行儀が悪い」と指摘し、「道徳教育がやると教科になったが、日本人としての『心の教育』が大切。そして日本人は大和民族。日本という国についての家族観、家族の大切さを学ぶことが肝要。さらに大阪の子どもの体力と学力の向上」を挙げ、「校長としては先生を育てる、保護者を教育する、の2点が大事。崇高さを念頭に子どもを指導し、教えることが大切」と述べました。

私は「大阪市では福祉と教育に予算配分をしている。国を正しい方向に進めるためには心の教育が大切」と締めくくりました。

第8章 防災・地震、そして災害ボランティア

「防災」は地域のきずな力

地域コミュニティ力の強化と地域防災リーダーの育成を 兵庫県防災士会理事長 大石伸雄氏
荒木幹男市政報告会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館（エルモ西淀川）でゲストに兵庫県防災士会理事長、大石伸雄さん（西宮市議）を招いてテーマ「防災、西宮のだんじり」で行われ、大石さんは「現在は地震多発時代に入り、『いつでもどこでも、誰でも』が大震災に遭遇する恐れがある」との見解を示しました。その上で、「『自助』『互助』『共助』『公助』の4つが大切。そしていざというときに大切なのはコミュニティ力の強化と地域防災リーダーの育成。防災とは地域のきずな力で、その育成にはだんじり祭りなど地域住民が一体となって取り組める組織の基盤があるかどうか、生命を守る境目になる」と述べました。

いかに災害から身を守るかを勉強

報告会で私は「防災とだんじりがどのように関係があるのか興味深いテーマです。東日本大震災に続いて熊本地震が起これ、関西エリアを襲うという南海トラフ巨大地震や上町断層地震が発生すると、私たちが住む西淀川区は大きな被害が起これと言われている。大石さんは日本を代表する

地域防災の専門家。いかに災害から身を守るかを勉強していただきたい」とあいさつしました。

日頃やっていることしかできない

大石さんは阪神大震災や東日本大震災の経験、教訓から「『日頃やっていることしかできない』『日頃やっていないと失敗する』。いかに日常的な防災の備え、心構え、訓練が重要」と述べ、実際に南海トラフ地震が発生すると、「大阪はすぐに陸の孤島になる。生産、物流もストップする。死傷者を減らすかはいかに早く避難するかにかかっている。行政もハード面での整備を努めているが、限られた予算でコスト面でのネグがある。いざとなれば、自分の判断で避難することも大切。巨大災害の時代で最悪のシナリオで備えることが大切」との見解を示しました。

だんじり祭りで地域コミュニティ力の強化

そして地域住民も自らが住む地域の特性を踏まえた上で、「地域の各種団体にはそれぞれ持ち場、役割分担がある。また、地域の祭りも青年を巻き込んでお年寄り、子どもが一体となってやる」ことが大切。自主防災会、避難所となる学校、消防署の連携も必要」と地域連携の必要性を指摘。そして防災に一番必要なのは「共助の精神。そのためにもコミュニティ力を強化し、地域防災のリーダーの育成が大切。そしてコミュニティ力の強化には子どもからお年寄りまで参加するだんじり

祭りの力を活用する。西淀川区にもいろんなだんじりがあると思いますが、地域の活性化につなげていただきたい」と呼び掛け、「南海トラフは海溝型地震で起これば行政も々々状態になる。行政に頼るだけではだめ。自分も家族の命を守るためには、何をすべきか。死なないためには日頃から防災に対する最悪のシミュレーションで備えなければならない」と結びました。

佃地域の住民が防犯パトロール

街頭犯罪をなくそうと、西淀川区佃地域で住民らによるパトロールがあり、ひたくりや自転車盗に遭わないよう呼び掛けました。決起大会も行われ、関係者の皆さまは防犯への意識を高めました。

このパトロールは全国地域安全運動に合わせて開催されました。住民ら352人が参加し、5班に分かれて「気をつけや あんたのことやぞ そのバツ」などと声を合わせ地域をパトロールしました。

佃西小学校で行われた決起大会では、西出博美西淀川署長、佃地域活動協議会の平田房夫会長らが出席し、「パトロールで呼び掛けた言葉は住民の耳に入り、防犯意識を高めることができたと思う」などとあいさつしました。

災害支援の「ダッシー隊大阪」の中嶋代表が講演

「自分の身は自分で守る」ことが第一義 危機意識と災害への備えが肝心

大阪文経塾(荒木幹男塾長)の講演会は、西淀川区大和田2丁目の市立西淀川区民会館(エルエ西淀川)で、一般社団法人災害復興支援協議会ダッシー大阪隊(大阪府吹田市)の代表理事、中嶋俊明さんを迎えて開かれました。中嶋さんは災害復興支援活動の体験を通して想定される南海トラフ地震に対して避難経路・食料の備蓄など地震と津波に対する備えと危機意識を持つことが大切などと災害対策の必要性を参加者らに啓蒙しました。また、この日、大阪文経塾のTシャツができあがり、私からお披露目させていただきました。

任意団体から一般社団法人へ

ダッシー隊大阪は2011年3月の東日本大震災を受けて、6月に中嶋さんが個人で立ち上げて以降、宮城県石巻市鮎川(牡鹿半島)にボランティアバスを10回運行。13年5月を最後に東北へのボランティアバスの運行を終えました。その後は「兵庫県丹波市豪雨土砂災害」(14年8月―10月)、

「茨城県常総市鬼怒川氾濫災害」(15年9月)で災害支援活動を行い、15年3月には任意団体から一般社団法人の認証を得ました。

日ごろの危機意識と準備の大切さ

中嶋さんは、ダッシュ大阪隊の近年の自然災害のボランティア活動を紹介し、災害発生時の行動としては、「常日頃からハザードマップ(危険地域)を把握し、避難所までの避難道路と避難時間を確認していることが大切」と日ごろの危機意識と準備を持つことを訴えました。

自分の身は自分で守る

さらに災害時の援助についても防災の教訓『津波てんでんこ』の言い伝えがあるように「自分の身は自分で守ることが第一義」とし、「炊き出しなども地元の商店が動き出したらやめるべき。ボランティアが地元の仕事をとってはならない。炊き出しから物資の提供、家財道具の運び出し、浸水した床下の泥出しなど被災民が必要としていることを手伝うことが大切」などと、「ボランティア活動も時間とともに活動内容も移り変わる」ことを紹介しました。そして中嶋さんは「災害現場に入ってくるボランティアもボランティアセンター(VC)と関係なく勝手に現場に入ってくるなど5つのパターンがあると指摘した上で、「現場の状況を把握したVCのもとで活動することが大切」と

説明しました。

西淀川区は海抜が低く、住民の危機意識も大切

地元の西淀川区の地震対策の安全面の対策については「南海トラフを想定すると西淀川区は海抜が低く、津波、高潮に襲われる。避難所に想定されている場所も安全か、停電時に防潮堤は果たして閉まるのか」などと住民の危機意識を述べ、災害発生時には「津波が来ても高いビルに逃れるなど安全な避難場所に避難し、自分の命を守ることが第一、そして災害時伝言ダイヤルなどで家族、親戚、友人の安否確認をする」などと述べました。

そして自らの安全を確保した上で、「近所の皆さまへの手助け、特に非健常者、高齢者への『共助』と災害ボランティアセンターへの応援などの『公助』の活動が大切。避難所のトイレ掃除も立派な公助活動。ヒーローになりたがる人は多いが、ダッシュ隊大阪は縁の下の方持ち、名もないヒーローでいい。お互いに困ったことをお互いに助け合うことが重要」と災害時の心構えと活動の意義を説明しました。

災害ボランティアの人材育成

中嶋さんはダッシュ隊の取り組みとして東日本大震災の経験から災害時の燃料供給、防災意識

の向上、飲料水の確保、行政・社協・他団体との災害時の連携協定、機材の共有化、災害ボランティアの人材育成—などを行っていることを紹介。

私も「地元、西淀川区は湾岸地域で南海トラフ地震のあと高い津波が想定される。地元選出の市議としてしっかりと予算を確保して対応に努めたい」と話しました。

発生確率が高い、東南海・南海地震

への対策

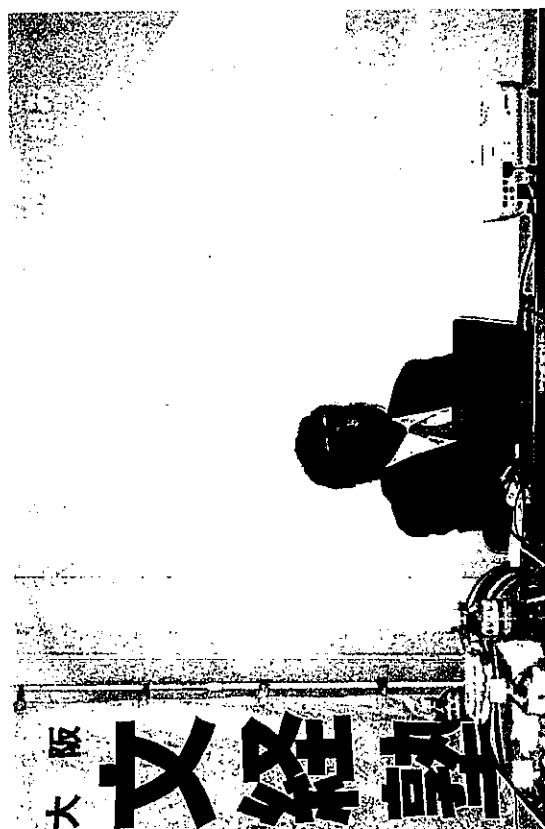
避難の迅速化が大切 地震時の沈下量も考慮した防潮堤の整備

大阪文経塾（荒木幹男市議主宰）の講演会

は、大阪市西淀川区大和田2の西淀川区民会館（エルモ西淀川）で講師に大阪市危機管理室防災課長、中川政博氏を迎えて講演が行われ、参加者らは発生確率が高いとされる南海トラフ巨大地震などの被害想定と地震津波から身を守る対応を学びました。

中川氏は2011年3月11日に発生した東日本大震災の地震による津波や被害状況の概要を説明。その上で、巨大地震を呼び起す日本周辺のプレートの解説を行い、大阪市において想定される地震として「東南海・南海地震」「上町断層帯」「生駒断層帯」「南海トラフ」「有馬高槻断層帯地震」の5つを指摘しました。

そして被害想定として中川氏は「上町断層直下型地震の揺れは震度5強〜7。今後30年以内の発生確率が高い東南海・南海地震（海溝型地震）を想定した最大津波の高さは2.9m。大阪港で予想される津波は地震発生後約2時間で来襲。住之江、西淀川など湾岸部は津波による浸水が想定される。避難の迅速化が津波からの被害の軽減につながる」と述べた。また、大阪市の津波避難対策として「津波避難ビルの確保、地震・津波に対する防潮堤の耐震対策が必要。府市共同して対策に努めたい。市民の皆さまも食料、水、家具の転倒防止など地震対策をお願いしたい」と呼び掛けました。



「西淀川区は海抜が低く、津波が来ても高いビルに逃げるなど安全な避難場所に避難し、自分の命を守ることが第1」と呼び掛ける中崎さん

参加者からは行政に対して「満潮時に地震が発生すれば、かなりの浸水が予想される。防潮堤の整備も地震時の沈下量も考慮すべき。液状化の怖さを前提に対策を講じてもらいたい」などの要望がでました。

「東日本大震災支援の会」が子どもたちの進学を応援

関西地区の医薬品業界などで組織する「第7回東日本大震災支援の会」(中岡篤俊代表世話人)のパーティーが、大阪市淀川区新北野1丁目の「プラザオオサカホテル(十三プラザ)」で開かれ、参加者らは震災復興に向けて今後

もさらに協力していくことを確認しました。

中岡代表世話人は「大震災から7年目を迎えますが、復興までにはまだまだの現状です。特に教育面では高校までは援助がありますが、大学や専門学校進学のための支援は十分でない。震災遺児の子どもは1698人います。その子どもたちを応援することで、逆に頑張る元気を持ちたい。今回も趣旨に賛同していただき、寄付をお願いし、集まった義援金は震災遺児の進学を支援している公益財団法人『みちのく未来基金』に寄付させていただきます」と述べました。

次いで地元府議、市議のあいさつに続いて震災支援の今までの取り組みの報告、被災を受



文経塾のオリジナルシャツ



中岡代表世話人と握手す

第9章 地元・西淀川区のために

けた若者たちのその後の進学報告などが行われました。

このあと、中岡代表世話人がパーティー会場の各テーブルを回って参加者一人一人にカンパを呼び掛け、10万3493円の義援金が集まりました。また、会場では漫才や琉球舞踊なども披露され会場は盛り上がりました。

最後に参加者全員で記念写真に収まり、支援の輪をより一層、広げることを誓いました。

『みちのく未来基金』はロート製薬、カルビー、カゴメ、エバラ食品工業の4社の呼びかけで設立。以来、総額33億円の支援金が集まり、6年間で6338人の進学支援を行いました。

東日本大震災支援の会



参加者全員で記念写真に収まり、支援の輪をより一層、広げることを誓った

自民党は「経済」と「雇用の安定」を

荒木幹男市会議員の市政報告会(西淀川幹友会主催)が淀川区新北野1丁目の「ホテル プラザオーサカ」で幹友会のメンバーらが参加して開かれた。私はナニワミックスで大阪経済の再生、活性化を訴えた。また、特別ゲストの自民・市民クラブ大阪市会議員団の幹事長、柳本顕(あきら)氏「当時」も「大阪会議(大阪戦略調整会議)」を通して大阪を元気にしたい」と今後の決意を述べました。

憲法改革と成長戦略に取り組む

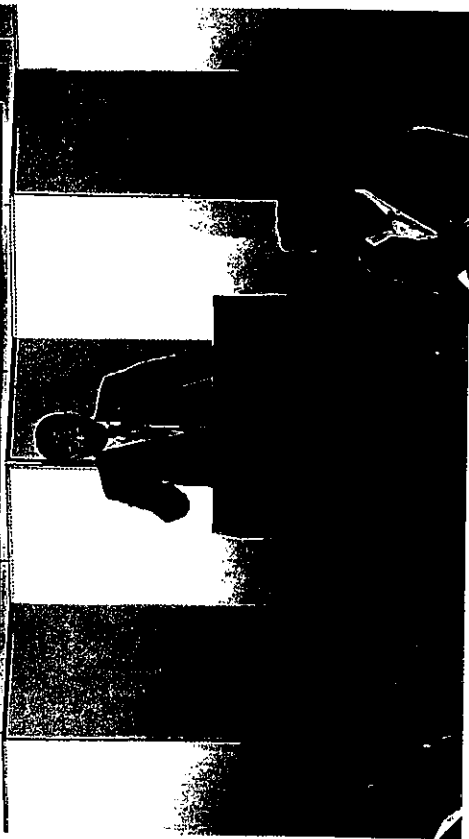
私は市政報告会で「皆さまの支援で5期目の当選を果たすことができました」と感謝の言葉を述べる一方、2015年5月17日の大阪都構想の是非を決める住民投票に言及。「住民投票の選挙は自分の選挙よりも疲れました。2つの大きな選挙を乗り越えましたが、11月22日には大阪市長選、大阪府知事選のダブル選があります。自民党は経済と雇用の安定をしっかりとしていく。そのことで皆さん安心安全が芽生えてくる。ナニワミックスの三本の矢で成長戦略に取り組んでいる。日本は戦後、素晴らしい経済復興を遂げた。その柱が日本の素晴らしいものづくりだった。現在は

憲法改革と成長戦略にしっかりと取り組んでいかなければならない。11月22日の市長選挙には「この人ならば」と思う人を選んでもらいたい。私も今後、4年間、地元・西淀川区のため、大阪市、さらに日本国のためにしっかりと働いていきたい」と結びました。

柳本自民市議団幹事長、『大阪会議』の開催で新たな第一歩へ

総会では幹友会会長のあいさつ、事業報告に続いて柳本氏が登壇。柳本氏は2015年5月17日に開票された「大阪都構想」の是非を問う住民投票に言及し、「大阪維新の橋下市長「当時」はある意味、最高の負け方をしたのではないかと分析。その理由に「都構想を

西淀川幹友会懇親会



「次の世代へ大阪に元気な経済と真の教育を取り戻すために6期目の市議員にも挑戦していきたい」と力強く語りました

推し進めるためには強引な手法が必要で、せめて6対4の比率で勝たなければ推進することはできなかつた」との见解を示しました。

今後の大阪市の都市行政については「仮に二重行政が存在するとすれば、解消に努めたい。そして大阪市と府のダブルエンジンでよりよい行政サービスを推進したい。『大阪会議』の開催は確実に新たな第2歩となる。大阪は民のまち、中小企業のまちで、大阪会議を通して大阪の産業経済の再生を果たしたい。そのためには5期目の当選を果たし田熟味を感じさせる荒木先輩の協力と指導を仰ぎたい」と決意を述べた。そして67パーセントの高投票率だった住民投票の経験を生かして、憲法改正の国民投票が行われる際には今回の住民投票の良かった点、逆に悪かった点について提言していきたい」との考えを表明しました。

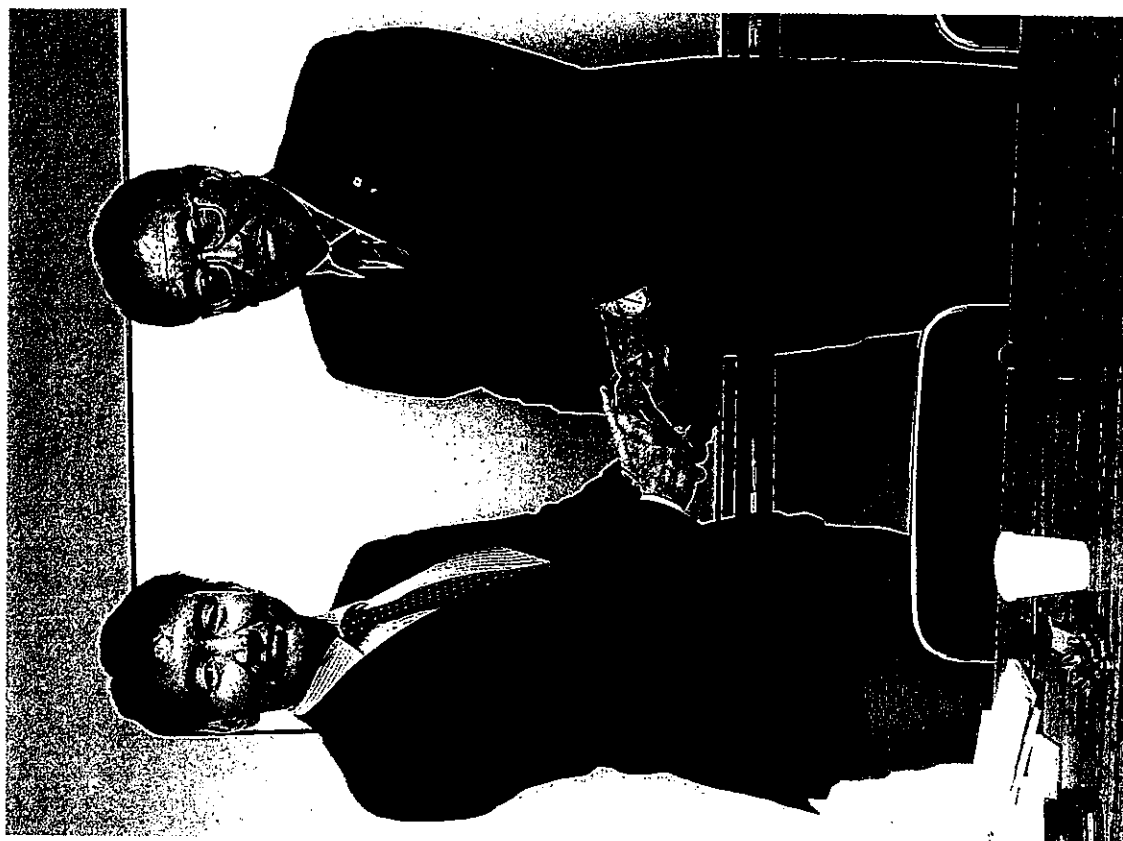
荒木氏が思う存分、仕事できる地元支援を

引き続いて地元、岩見星光府議は「改革するところはしていく。しっかりと守っていくべきところは守っていく。荒木先生はこれからの大阪市政のあり方に大所高所から意見を述べてくださる。柳本幹事長も今後、悩むことがあると思いますがそんな時こそ、荒木先生に相談する時もあると思います。地元の皆さんは荒木先生が思う存分、大阪市、西淀川区のために仕事ができるように応援していただきたい」とあいさつ、幹友会幹事から閉会のあいさつが行われました。

政権政党として大阪の都市基盤を整備

「東京への一極集中から大阪へ 荒木氏、地元・西淀川区のため、6期目の出馬も表明

荒木幹男市会議員の市政報告会(西淀川幹友会主催)が、淀川区新北野1丁目の「ホテル プラザオサカ」で幹友会のメンバーが参加して開かれました。私はナニワミクスで大阪経済の再生、活性化を訴え、「大阪の経済再生には30年先を見据えた都市基盤が必要。東京への一極集中から活力を大阪に取り戻したい。さらに区民、市民のための経済と教育の流れをつくっていきたい。そのためには大阪市議、6期目の選挙も挑戦したい」と決意を力強く語りました。また、特別ゲストの社会保険労務士 築城(ついき)由佳さんは講演で「少子高齢化を迎え、大阪、日本を元気にするためには女性の力を活用することが不可欠。そのためには育児休暇など女性が働きやすい環境を整えることが急がれる」と参加者らに呼びかけました。



国政に挑戦する榎本顕氏と握手する

『一億総活躍社会』の構築には、国民の意識改革と企業経営者の協力が不可欠

特別ゲストの築城(ついき)さんは、2010年に仕事と家事を両立させながら社会保険労務士として働きました。

そこで実感したのが、「大企業の充実した給与体系、福利厚生をあたり前に感じていた一方、中小零細企業との格差でした。地元大阪の不景気なニュースが耳に入るたび、地元大阪の活性化の力になりたい」と帰阪し、16年4月、地元の西淀川区で独立開業しました。

築城さんは自らが12人の部下を抱えながら課長としてチームの指揮をとっていた経験から、「部下とコミュニケーションをとり仕事ができるシステムを構築した」と述べ、日本の企業社会には「女性が企業で働く」と「女を売るか」「女を捨てるか」のどちらかを選択させる。いつか、子どもが生まれるかも分からない女性は採用できないなどと日本の企業には未だに悪しき慣習がある。日本のジェンダー(社会的性



差)の差別は賃金も含め世界的にもひどい状況にある」と批判しました。

そして少子高齢化が進む日本の将来は確実に労働人口が減少し、「近い将来、出産した女性、元気な高齢者、外国人の労働が必要で、共働きも常識になってくる」と強調しました。

そして日本の将来設計を描くためには「男性も含めた育児休暇、育児休業中の賃金保障が不可欠。男女ともに一緒に育児、家事をやるという意識の改革が必要。仕事のキャリアを持っている女性も安易に辞めるのではなく、自分の幸せを考えてほしい。そして日本の経営者は、女性のキャリアが途切れないようにチャンスを与えてほしい。『億総活躍社会』を構築するためには国民の意識改革と企業経営者の協力がなければならない」と結びました。

あとがき